日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.5
DAILY.....ONE MONTH..... 1.0
SINGLE COPIES..... 5 CENT

日米

軍縮條約と内閣の惹起

故國電報に依れば、財部海相が軍令部の主張を無視してロンドン會議に署名したと云ふの報から、海相の辭職と共に、その進退問題が起り、軍令部方面は辭職になるかも知れぬ情勢を呈しているとの事である。海相が辭職すれば問題が生ずる譯で、内閣全部の責任問題となれば政府と軍令部との間に、デリケートな關係が生ずる譯で、軍令部司つてる海軍々人の進退問題が、政治の方面に影響する虞れとなれば、之が復立裏政治の運用上容易ならぬ重大問題と云はねばならぬ。何れにしても、財部海相は朝野の去就が、政界に與へる影響如何は、管に國内的影響の持つばかりでなく、ロンドン條約及び外國關係に與ふる惡影響を慮らざるを得ない。△

故國日本では、軍令部の横暴から、政府が惱まされ、樞府の老人連中からも之を非難され、や野黨からの追及に惱まされるのは日本ばかりではなく、米國でも海軍局も、軍務局や、上院方面、野黨等から、條約の内容を一ヶ突込まれて、之が批准を得るには、可成り骨が折れる樣である。即ち米國では、上院委員會に同條約に關する議案を主張してるヘール海軍關係委員長や、ジョンソン議員の如き、何れも大いに今回の條約に批難してゐる。△

上院に於ける海軍問題の證言で、ブラット司令長官とジョーンス少將とが、見の相違を示し、委員連中を惱ましてゐる。ブラット司令官は、八インチ砲の砲撃を左程重要視しないが、ジョーンス少將は、ゼチバ會議當時の態度を改めず、依然強硬に、八インチ砲要求の主張を持し、專門家に著しき意見の相違ある現はしてゐる。ボラー議員の如きは、ジョーンズ少將の八インチ砲の必要視に同感の意を披瀝して居るが、しかし、これが、軍縮條約を加へようが、結局目下の形勢を覆すものとは、批准を拒否する樣なことはあるまい。△

一方英國に於ても、目下議會に軍縮條約の討議を見てゐるが、政府黨が同條約は成功なりと論じ、野黨たる保守黨は、特にチャーチル氏の敵意、大海軍主張者は「米國との均等比率」を主張し、政府に常に「米國との均等比率」を捨てよと迫まれ、「米國よりは劣勢海軍力に甘んじたと呼び、日本は現有勢力を無視され、國防の安全を危機に陥らしむるものだと主張してゐる。夫れ一條約に不平不滿を抱いてゐる。三國條約の内政的紛爭は吾等の問ふ所ではないが、この内政的紛爭の對外化を恐れ

戰爭の防止は武器を棄てる事

政治の改善と輿論の喚起 恒子夫人移民問題に奮鬪

時事新報社主催米答禮使の保護役として去る四月二日桑港上陸以來米八千哩の旅を終へた松平夫人は、途中合衆國特氣のため經育に滯在二週間一行におくれて、ボートランドより蘆野嬢と共に無事十五日夕着桑、たゞちに講演會にのぞみ疲れた色もなく講演。

去る一月二日桑港を經て華府に到にロンドンに平和の使として日本婦人を代表し、萬丈の氣を吐いて、これ又過日歸桑のガントレット夫人も時を同じふして、桑港に落合つた、其處で南女史を招き桑港婦人聯盟幹部が、講演會を十五日代金門ホールに開いたが左は其要點である。

空氣の中に十四年が暮れ十五年を迎へた。今年は丁度待ち以て、新しい年を迎へたが依然として冴えない。遂にアメリカの志ある婦人達が、最早堪へきれなくなつた。これは手を束ねて空しく戰爭の終るをまつべきでない、この人類最悪の恨を再び繰返さないやうに吾等は戰はねばならん、かくて、二人の婦人が斷らしく起したのが、この運動であつた。即ち一人は彼の女子參政權運動のため五十年來雄叫びをつゞけてきたミセス、キャリットである、今一人は曾つては日本にも遊んだシカゴの不良少年の母、ボーバッツである。この二人の大指導者が、先覺者が、まづ第一回の戰爭防止とその方法についての婦人の國際的な會合をオランダのヘーグに開いた。その時十二ケ國から各二名の代表を送りこの十四名が一堂に會して協議を重ねた。そしてこうしたら斷然戰爭を再びせざるやうに出來るか、人各其見を異にするのであつて二人の指導者は全く異つた行き方をして、二つの運動をおこした。即ちアダムス女史は「平和と自由の國際婦人聯盟」なるものを起し、これは主として平和の宣傳に大いに努めた。キャット夫人の方は、深く且行き固いた研究を主眼として進むことゝなつた、二つのものは實に共に必要な運動にあつて期せずして非常効を收めたわけで、科學者、實業家、軍人、因となる所のものが根本的に調査して、而して、その防止法を考へたものからつたこと。かくして今回華府の會議が開かれ全米の婦人平和運動の指導者の集まるもの六百、それに(三)國際法廷並びに國際聯盟の常局に迫ることだ。(二)婦人が盛んに輿論を喚起することだ。

「戰爭防止とその方法を研究する婦人團體」といふやうな恐ろしい名の婦人運動が歐洲大戰中にうまれた。あの悲痛な經驗を以て、新しい年を迎へたが、人々が大きな期待をかけて了らない。遂にアメリカの志ある婦人達が、最早堪へきれなくなつた。これは手を束ねて空しく戰爭の終るをまつべきでない、この人類最悪の恨を再び繰返さないやうに吾等は戰はねばならん、かくて、二人の婦人が斷らしく起したのが、この運動であつた。即ち一人は彼の女子參政權運動のため五十年來雄叫びをつゞけてきたミセス、キャリットである、今一人は曾つては日本にも遊んだシカゴの不良少年の母、ボーバッツである。この二人の大指導者が、先覺者が、まづ第一回の戰爭防止とその方法についての婦人の國際的な會合をオランダのヘーグに開いた。その時十二ケ國から各二名の代表を送りこの十四名が一堂に會して協議を重ねた。そしてこうしたら斷然戰爭を再びせざるやうに出來るか、人各其見を異にするのであつて二人の指導者は全く異つた行き方をして、二つの運動をおこした。即ちアダムス女史は「平和と自由の國際婦人聯盟」なるものを起し、これは主として平和の宣傳に大いに努めた。キャット夫人の方は、深く且行き固いた研究を主眼として進むことゝなつた、二つのものは實に共に必要な運動にあつて期せずして非常効を收めたわけで、科學者、實業家、軍人、因となる所のものが根本的に調査して、而して、その防止法を考へたものからつたこと。かくして今回華府の會議が開かれ全米の婦人平和運動の指導者の集まるもの六百、それに(三)國際法廷並びに國際聯盟の常局に迫ることだ。(二)婦人が盛んに輿論を喚起することだ。

「戰爭防止とその方法を研究する婦人團體」といふやうな恐ろしい名の婦人運動が歐洲大戰中にうまれた。あの悲痛な經驗を以て、新しい年を迎へたが、人々が大きな期待をかけて了らない。遂にアメリカの志ある婦人達が、最早堪へきれなくなつた。これは手を束ねて空しく戰爭の終るをまつべきでない、この人類最悪の恨を再び繰返さないやうに吾等は戰はねばならん、かくて、二人の婦人が斷らしく起したのが、この運動であつた。即ち一人は彼の女子參政權運動のため五十年來雄叫びをつゞけてきたミセス、キャリットである、今一人は曾つては日本にも遊んだシカゴの不良少年の母、ボーバッツである。この二人の大指導者が、先覺者が、まづ第一回の戰爭防止とその方法についての婦人の國際的な會合をオランダのヘーグに開いた。その時十二ケ國から各二名の代表を送りこの十四名が一堂に會して協議を重ねた。そしてこうしたら斷然戰爭を再びせざるやうに出來るか、人各其見を異にするのであつて二人の指導者は全く異つた行き方をして、二つの運動をおこした。即ちアダムス女史は「平和と自由の國際婦人聯盟」なるものを起し、これは主として平和の宣傳に大いに努めた。キャット夫人の方は、深く且行き固いた研究を主眼として進むことゝなつた、二つのものは實に共に必要な運動にあつて期せずして非常効を收めたわけで、科學者、實業家、軍人、因となる所のものが根本的に調査して、而して、その防止法を考へたものからつたこと。かくして今回華府の會議が

時事新報社主催米答禮使の保護役として去る四月二日桑港上陸以來米八千哩の旅を終へた松平夫人は、途中合衆國特氣のため經育に滯在二週間一行におくれて、ボートランドより蘆野嬢と共に無事十五日夕着桑、たゞちに講演會にのぞみ疲れた色もなく講演。

去る一月二日桑港を經て華府に到にロンドンに平和の使として日本婦人を代表し、萬丈の氣を吐いて、これ又過日歸桑のガントレット夫人も時を同じふして、桑港に落合つた、其處で南女史を招き桑港婦人聯盟幹部が、講演會を十五日代金門ホールに開いたが左は其要點である。

空氣の中に十四年が暮れ十五年を迎へた。今年は丁度待ち以て、新しい年を迎へたが依然として冴えない。遂にアメリカの志ある婦人達が、最早堪へきれなくなつた。これは手を束ねて空しく戰爭の終るをまつべきでない、この人類最悪の恨を再び繰返さないやうに吾等は戰はねばならん、かくて、二人の婦人が斷らしく起したのが、この運動であつた。即ち一人は彼の女子參政權運動のため五十年來雄叫びをつゞけてきたミセス、キャリットである、今一人は曾つては日本にも遊んだシカゴの不良少年の母、ボーバッツである。この二人の大指導者が、先覺者が、まづ第一回の戰爭防止とその方法についての婦人の國際的な會合をオランダのヘーグに開いた。その時十二ケ國から各二名の代表を送りこの十四名が一堂に會して協議を重ねた。そしてこうしたら斷然戰爭を再びせざるやうに出來るか、人各其見を異にするのであつて二人の指導者は全く異つた行き方をして、二つの運動をおこした。即ちアダムス女史は「平和と自由の國際婦人聯盟」なるものを起し、これは主として平和の宣傳に大いに努めた。キャット夫人の方は、深く且行き固いた研究を主眼として進むことゝなつた、二つのものは實に共に必要な運動にあつて期せずして非常効を收めたわけで、科學者、實業家、軍人、因となる所のものが根本的に調査して、而して、その防止法を考へたものからつたこと。かくして今回華府の會議が

大陸の荒つぽい氣候に肝を潰す

然し米國の文化には感心せぬ日本は卑下の要なし 松平夫人の講演

吾々の今回の旅行は到る處歡迎されたが、また歡迎どころか、ひどい目な氣して遊はないと思つた、早い話が、シカゴの郷土なぎを見ると、東京の深川本所をみるやうな感じである、費府や紐育あたりでもあの東京の女[illegible]口になつて、品川にあるやうな殺風景さを見出したのであつて何[illegible]するにも當らないと思つた、何を見ても大仕掛なのは著しく日本と異つてゐる、最[illegible]いて日本は到底及ばない、然し[illegible]

日本文化の價値

さるとも劣る處はない、そして[illegible]おかしいのはこうもこの大仕掛[illegible]な大量なところにさらに米國の[illegible]思はれる、例へば紐育のあの[illegible]ラッシュ、アワーの光景なぞみ[illegible]見て自分は紐育人を氣の毒にさ[illegible]感じた、高い處から街路を見[illegible]下すと何處も歩道があるのか隙[illegible]狭い路もないほど人間が衝集[illegible]歩いてゐる、車道は[illegible]

自動車が一杯に押ずな

[illegible]の有樣、斯くして便利でも[illegible]べき都會の生活は紐育人士に[illegible]つて呪ふべきものゝ化しつゝ[illegible]ある、大都會に住むアメリカ人[illegible]は女郎に引ずられてゐるかの觀[illegible]ある、私には今回の見聞によ[illegible]つて日本婦人が決しておくれて[illegible]ないことを知つて喜ばざるを[illegible]

生活常識

[illegible]おいて將[illegible]又教育において由[illegible]期せずして非常効を收めた[illegible]わけで、科學者、實業家、軍人[illegible]からゆる人々について戰爭の[illegible]原因となる所のものが根本的に調査して、而して、その防止法を考へたものからつたこと。かくして今回華府の會議が開かれ全米の婦人平和運動の指導者の集まるもの六百、それに(三)國際法廷並びに國際聯盟の常局に迫ることだ。(二)婦人が盛んに輿論を喚起することだ。

平和機關の設置

[illegible]氣運をいよ〳〵[illegible]ます〳〵促進す[illegible]ることである。引つゞいてロンドン會議の話もあつた

平和機關の設置

[illegible]氣運をいよ〳〵[illegible]ます〳〵促進す[illegible]ることである。引つゞいてロンドン會議の話もあつた

移民問題を以て訴へた

私は此會議に

[illegible]した、平和の雰圍氣が漲[illegible]皆が何となく吾々の理想が正に[illegible]實現されたいふ確信を與へられた。斯く

[illegible]人種間の爭鬪、紛擾、[illegible]が平和を破る一大原因とな[illegible]いふ事を大いに高調した。會[illegible]の最後に會長キャット女史は、この會の終に戰爭の原因は顧[illegible]簡單だとて、三つの事をあげた[illegible]すなはち列國が武裝してゐると[illegible]ふことがいけない。あれを止[illegible]のない以上は戰爭は無くならな[illegible]い、さうしたら武裝解除出來[illegible]る。(二)親切な合理的な

平和機關の設置

[illegible]世話人であるエドワード、ハー[illegible]氏がカンサス市から當地に來[illegible]目下その會の準備中である。

[illegible]氏は語る「本年は五萬以上の各[illegible]ミエ子機(も)同じく龍田丸にて歸米。

此結社の會員

[illegible]氏は米國における母の日の創始者で且養老法の創始者である」

日本文化の價値

[illegible]ング氏もこの會に出席する同[illegible]合は十四點九にて日軍の敗け[illegible]

▲例會。佛男女青年會の本月度の例會來たる十六日夜催さるゝと。

●長老教會。日曜日午前九時四十五分日曜學校、午前十一時禮拜說教「望みの礎」高山牧師。

▲花嫁の讃美。山口[illegible]人の秋本義男(つる)君の花嫁中川サト子嬢(つる)去る十四日入港の船にて渡米さる。

聖書講演

今夜八時日曰會ホールで[illegible]講演會は日に增し隆盛に赴き聽衆も大いに滿足されてゐる。今夜八時より野崎牧師の聖書講演があるとなれば諸兄姉の御[illegible]

ワツソンビル

▲野球は又敗け。キャストロビ[illegible]▲白人軍對青年會軍の野球試[illegible]

▲訂正。十二日の本紙三面に出[illegible]出潮大使歡迎記事中村上氏寄[illegible]贈の莓とありしは志熊率太郎氏[illegible]寄贈の誤りなればここに訂正す。

▲渡米。以前ビーサロードに在[illegible]住してゐた田尾千太氏の長女好[illegible]嬢は各國[illegible]同伴渡米平民氏宅に滯在中。

▲野球山[illegible]矢ノ平留三郎氏二女[illegible]

告別演說者

先日富市の優秀生松[illegible]嬢の事を報じた記者本日友人よりサンタクルーズ高校からも日本人の少女が百有餘の白人を渉ぎ告別演說者に選ばれしを聞き早速車をとばしサンタクルーズ市内在住の渡邊熊吉氏宅を訪へば、丁度同氏夫妻は不在にて當人のミエ子嬢(も)一人留守居のところだつた。一見十五六歩にしか見わない固い嬢は別に記者の訪問をうけてさりみだしもせず

「私ミエ子でございます」丁度恥は不在ですが何か面白事でも？オーあの事ですか。お藤ばあやにでもお聞きなさいまし。松田の峰チャンもさうですつてね。私の學校からは約百人餘り卒業します。日本人では菊地ルチ子さんと新[illegible]の二人きりでございます。卒業式は六月十二日の夜です。

[illegible]ば加州大學にはいつて文學を專攻したいと思つてゐるのですがまだどうなるか分りません。日本語ですか？話しの出るまでは少し話せますが讀み書きは駄目でございますわ」云々

日本郵便

◎日本へ

▲五月十六日午後一時十分(ジョンソン號積)

▲五月十八日午後五時卅分(廿日サンピードロ號チングワンス號積)

▲五月廿三日午後一時十分(シンカーン號積)

◎日本より

▲五月十六日着(春洋丸積二日横濱發)

▲五月十五日着(十三日沙港着)

▲五月十九日着(十七日沙港着)

▲五月十九日着(十七日沙港着)

▲五月十九日着(十七日沙港着)

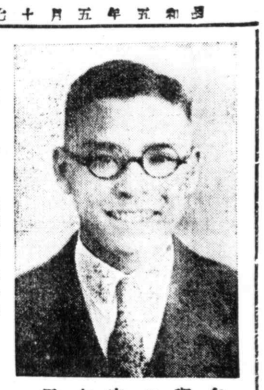
▲五月廿一日着(十九日沙港着)

▲五月廿一日着(十九日沙港着)

▲五月廿一日着(十九

五百弗の奬學金を加州大學から受く

ワツソンビルの宮本君



名譽の宮本君

(ワツソンビル支社通信)

當地サンオンロードで土地を所有してレタスを耕作してる岡縣人宮本島市氏長男澄男(二)君は加州大學の理科に在學中なりしが四年の當初なりて十四日最優等の成績にて卒業されしが、卒業と同時に加州大學から金五百弗の奬學金を與へられし由。

米國出生者は手續を完備して置け

大崎吉岡事件に鑑みて カルデン辯護士警告

去る三月二十六日裁判の決定を見たる大崎吉岡事件の州大審院判事アール、エル、フヲック氏が右事件判決に對してエリオット、カルデン法律事務所の求めに應じて次のごとき說明をあたへたる旨、日米辯護士カルデン氏が報じて來たから此處にその大意を抄譯する

吉岡大崎事件に關聯して特に日本人諸君の注意を促したいことは合衆國で生れたものは加州であらうが布哇であらうがその出生に關する法律上の手續きを怠らないやうにすることだ、殊に大崎吉岡事件に鑑みて大崎事件はまさに土地法違反罪として刑事問題に觸れたのである、これは全く

大崎其人の市民としての法律上の有効性が立證し得ざるによるものである、外國人土地所有權法文第九項の示すところ

によると、被告はかゝる土地所有權を與へられる資格を有しざること明瞭である、故に被告がこの裁判において犯罪人なりざるを立證する唯一の道は被告の市民たることが明瞭になればよいのである、つまりこの權利を失ふ時は明らかに不利なる方面に役立つことは絕對に必要である、大崎事件はまさに土地法違反罪として刑事問題に觸れたのである、これは全く

大崎其人の市民としての法律上の有効性が立證し得ざるによるものである、外國人土地所有權法文第九項の示すところによると、被告はかゝる土地所有權を與へられる資格を有しざること明瞭である、故に被告がこの裁判において犯罪人なりざるを立證する唯一の道は被告の市民たることが明瞭になればよいのである、つまりこの權

反米國熱

米國五十億の貿易大打擊か 關稅案の暴擧

米國五十億の新關稅案は表してる「米國の新關稅案は掲だしく外國の感情を害し、歐洲各國が米國に對して呪咀の聲をあげてゐる、こは實に油なき大事であつて、今に米國大都市は失業者に溢されるであらう、今や歐洲各國は米國に報復する五十億弗の關稅を課しつゝある、米國の生產額は殖んで外國への輸出である、思ふに來年は米國が憂き目を見せられるであらう、次から次へと歐洲からの輸入品に重稅を課しつゝある、彼等はやがて擧つて米國品を買はないやうに宣傳してゐる、自分はロンドンを出て全歐洲を歷訪した、至る處アメリカ品の不人氣は夥しいものである、英國において外國品を一品たりとも用ひてはならぬと新聞が

盛んに宣傳してゐた、佛國では現にレース業者が米國

シャフカー氏は公國監督官として知名なフライとになつたが氏が歸朝に際し常市の銀行家として知名なフライ氏は本日發龍田丸で歸朝する、氏は米國の新關稅案に關する

代表的珍品を京市の美術館にある一定の期間内を借用し

一般公衆に展示方を希望する旨時に日米の親善の一助となることであり自分は出來るだけ、この企ての成功に努力する考へである」と語つてゐた、因に氏はこの交渉が纏まれば專門技師をも特派してもらひ東洋美術の

古代日本美術品を市が日本から拜借

東洋文化紹介の爲に 鹽田氏が使者を承る

(ホノルル、十五日)人の知るごとく布哇產業の中心は砂糖である、本島における富はこれによつて年々八千萬弗の增加を示しこれが生產のために働くもの五萬人を算し桑港を通じて米國

布哇に生產の莫大な砂糖 年八千萬弗投資二億五千萬 米輸入一億噸

其後加州から來た鹽田氏は砂糖業者や官吏政黨たちが大仕掛に砂糖

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

育兒料は月十弗、それも拂ふ勝ちと聞き五名の孤兒は萬事ホームで引受けるとの事。さて來る十月にはシンシナチ市において全米婦人ホーム傳道大會が開かれ、それが

模範的な女性を同伴して、我がホームには斯樣な女性があるとしめたいが、ホ

十數名の若き婦人たち

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

答禮使節は國民外交に空前の大貢獻

使命を了へた一行に時事新報社より謝電

過去五十日間にわたり答禮の使節畫が重要以上の見事なる大成功をもつて、いよ〜〜終了し、國民外交に空前の貢獻をなした事は衷心より御一同に感謝し、つゝがなく御朝の日を待つ、茲に時事新報の名において、御使命の成功を祝し九十日間の勞を謝す」

制事「結婚するときに十七才一ケ月と一日であつたが、十八才だとウソをいつて私と結婚致しました」

制事「妻に向かつて」「年をかくして、ウソをついてゐました」

妻「シューナ」

制事「離婚の件聞く」「同」

滅切り減じた幼年の犯罪數

浮世百面相 スポートと密接關係

▲少年犯罪減少 市の少年犯罪トリは密接な關係がある」といひ、日本人間に幼年犯罪著者無なるを讚美してゐた

▲婚姻ライセンス 盛まる一般府よりスタンに來てヨーロッ

▲ダンス 近來ダンスが、ヨーロッ

▲ドライヴアー御注意 近來ます〜〜交通法の嚴重につとめてゐるが、ドライヴアーは注意する必要がある、殊にワシントン街では日々五十名ちかくもスピードで捕へられ、時折日本人も加へられてゐる

▲ウソをつきました 昨日離婚訴訟において、こんな馬鹿げた裁判があつた

英譯「正信偈」の著者

山邊習學師來米

沿岸各地で講演すと 增山開教新總長と親友

佛教女史「正信偈」を英譯して世にあらはした大谷大學教授山邊習學師は歐米における宗教の研究のため更に渡米し、同師は同案に反對し十六が贊成の意を表し二つは同答しなかつた、

桑港の春洋丸で來たが、師は二十五新聞中大多數が同案に

昨日春洋丸で渡米した大谷大學教授山邊習學師は昨日本社に來訪し同師著述の「理想と現實」

食料品卸商組合が百萬弗の貯金を

信托部を新設して將來の運用資金とす

食料品卸商組合は一昨夜小川ホテルで五月例會開催したが席上前會より懸案中であつた貯蓄の協議を

取引き先五百軒ならびに組合員家族等を總括して今

毎月規則たゞしく貯金しこれを

朝晩二回の講演をなす

增山師來社

更に軍國主義に喰つて懸る

須大デリー

大學が軍事思想鼓吹は無用

フクバー大統領令第須大デリー大學の機關紙スタンフオード、デーリーが盛んにこれを攻擊してセンセーションを起したが、昨紙發行の同紙は更に論じていふ「今日において大學が戰爭の必要を主張し、

優秀船に浸蝕され春洋丸の淋しい入港

記錄破りの少數の乘船 金貨二百七十萬圓搭載

郵船の春洋丸は豫定通り昨朝六時入港檢疫の上八時三十四埠頭に繫留したが優秀船の間にはさまつての入港であるから乘船客の少いことは全部で二百四十五名

優秀船の間を縫ひ乘船客の少いことは全部で二百四十五名

日本人は九十六名で三十二名は愚國行

桑港總領事館の調査によれば、當市の日蓮宗信者諸氏は女史講演の際、是非宗教上のお話を聞きたいとの希望を有してゐたが、幸ひ夜は別にプログラムはなく、法話の申し込みを快諾され、六時より小川ホテルで有益な信仰上の法話があつた、信者諸氏は大滿足で、法話

松平女史の日蓮法話

昨夜六時より小川ホテルで

後は女史を中心に色々な信仰上の談話をかはし、非常に有意義な一夜をすごした。

山邊習學師佛教講演會

桑港佛教青年會

桑港佛教青年會は來る十八日午後八時より大谷大學教授山邊習學師を招聘して佛教講演會を開催するよしなれば一般の人々の來聽を歡迎する、因に十八日午後二時より佛教婦人會主催の親鸞聖人降誕會を修行し同師

電話變更

ガーフイルド 九八九八
サウスパーク 近江屋 旗館商店

急告

五月六日より
電話番號
ガーフイルド 九七五五に變りました
桑港 萬丸亭

急告

永本ホテル
電話變更
ガーフイルド 九壹壹三

三ツ輪

佐藤澄子
御得意樣

讓受廣告

私事滿期桑三ツ輪在中の節は一方ならぬ御厚情に接し感謝致します就ては今般都合上廢業致し受け內容に改良を加へ來る十五日より一般御食事の御需に應ずべく就ては陽春漸深は勿論珍味佳良なる材料を選び統國料理人獨特の手腕を振ふ皆樣の御滿足を得んと思ります、何卒倍旗の御引立を與れくも宣敷

昭和五年五月十二日
桑港ポスト街
三ツ輪

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

十數名の若き婦人たち

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

模範的な女性を同伴して、我がホームには斯樣な女性があるとしめたいが、ホ

育兒料は月十弗、それも拂ふ勝ちと聞き五名の孤兒は萬事ホームで引受けるとの事。さて來る十月にはシンシナチ市において全米婦人ホーム傳道大會が開かれ、それが

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

米國五萬以上發行の日刊

七十一新聞 關稅案に反對

米國における五萬以上の發行部數を有する日刊新聞八十九に向つて先週金曜日「貴紙はハウレ

處女航海を終へ龍田出帆

廿六埠頭解纜

本日正午郵船廿六埠頭解纜して日本に向ふことになつたが同船には時事新報遣米答禮使一行、ガントレット恒子夫人や當市關係者として總領事館嘱託の川崎貫雄氏夫妻馬場さく子嬢、塩田商會の塩田竹藏氏、桑港週報の小澤武雄氏、元當市三井をつた水谷太助氏等乘船することになつてゐる

日蓮法話

日本人は九十六名で三十二名は愚國行

春洋丸船客

▲二等船客 伊藤晴之子 同五月 土井源一郎 李聖曾 小澤文太郎 奥田良助 同いさ子 同貞子 同米子 武中米 同幾 田淵さよ 宗哲 永見彰 中村てる 峰子 三成 同幸子 上野英雄 同幸子 同久子 山邊習學 香村岱二 木原しず子 同米次郎 木村龜楠 澁江榮興 柴田靜江 同正二

▲三等船客 ▲鹿兒島 福元嘉十郎 柳寧男 柚ノ木清祥 松久保源左エ門 柳武男 福元敬市 岡村實志 福元利則 摺木甚右衛門 田河わか 廣瀨さち 橋本松太郎 宮城崎角太郎 中野喜雄 ▲新潟 早川吉之助 ▲廣島 山田吉正 繁野登一 近藤なつ子 坂原勇 重信 平田修造 辻稔 峰五 藤原勇 ▲山口 山邊重雄 ▲山梨 梅久保行友 讃次 鈴木正子 川口與作 ▲滋賀 山田左右門 ▲東京 柳澤たか 柳澤貞子 ▲和歌山 仲小路貞子 ふじ子 清水敏吉 植地喜六 下崎良造 植地嘉助 上中佐二郎 山本明 橋本一郎 村上憲吉 藤本種雄 清水虎四郎 江崎松彥 植地とし子 寺岡武彥 澁悅造 增田晉藏 福口益彥 江崎三藏 寺岡常吉 新本英路 夏田通 澁豐明

桑港佛教講演會

桑港佛教青年會

山邊習學師

松平女史の日蓮法話

食料品卸商組合が百萬弗の貯金を

米國五萬以上發行の日刊

英譯「正信偈」の著者

山邊習學師來米

更に軍國主義に喰つて懸る

須大デリー

優秀船に浸蝕され春洋丸の淋しい入港

答禮使節は國民外交に空前の大貢獻

滅切り減じた幼年の犯罪數

古代日本美術品を市が日本から拜借

米國出生者は手續を完備して置け

反米國熱

五百弗の奬學金を加州大學から受く

ワツソンビルの宮本君

米國五萬以上發行の日刊

處女航海を終へ龍田出帆

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

十數名の若き婦人たち

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

模範的な女性を同伴して、我がホームには斯樣な女性があるとしめたいが、ホ

育兒料は月十弗、それも拂ふ勝ちと聞き五名の孤兒は萬事ホームで引受けるとの事。さて來る十月にはシンシナチ市において全米婦人ホーム傳道大會が開かれ、それが

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

電話變更

ガーフイルド 九八九八
サウスパーク 近江屋 旗館商店

急告

五月六日より
電話番號
ガーフイルド 九七五五に變りました
桑港 萬丸亭

急告

永本ホテル
電話變更
ガーフイルド 九壹壹三

三ツ輪

佐藤澄子
御得意樣

讓受廣告

私事滿期桑三ツ輪在中の節は一方ならぬ御厚情に接し感謝致します就ては今般都合上廢業致し受け內容に改良を加へ來る十五日より一般御食事の御需に應ずべく就ては陽春漸深は勿論珍味佳良なる材料を選び統國料理人獨特の手腕を振ふ皆樣の御滿足を得んと思ります、何卒倍旗の御引立を與れくも宣敷

昭和五年五月十二日
桑港ポスト街
三ツ輪

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

十數名の若き婦人たち

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

模範的な女性を同伴して、我がホームには斯樣な女性があるとしめたいが、ホ

育兒料は月十弗、それも拂ふ勝ちと聞き五名の孤兒は萬事ホームで引受けるとの事。さて來る十月にはシンシナチ市において全米婦人ホーム傳道大會が開かれ、それが

桑港パイン街二〇二五番にあるメソジスト派婦人ホームは、去

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

米國五萬以上發行の日刊

處女航海を終へ龍田出帆

心ある人々の援助を得たし

桑港婦人ホームの同胞への切なる願ひ

桑港市況　五月十六日

野菜類は一般に不振　オレンヂ強調　ピーチ出る

▲概況　果實類は比較的強調なるも野菜類は鈍調にして特種の物を除く外は殆ど論ずるに足らない樣である。ラヂル郡よりピーチが出荷し美しい顏ブラリとらべて最氣付けてゐた。キャンタローブは入荷の增加に伴ふて市價軟調る、トメトは引續き手堅き所を見せてゐた

▲ピーチ　ラヂル郡より入荷しメリーフラワー　アレキサンダー種を通じてバラクス二弗五十仙より三弗にて取引かれた

▲キャンタローブ　キャンタローブの入荷は近來增加して來り同時に市價も軟調。今朝出荷せしものは品質稍悪く、上物にて四弗五十仙より五弗、フラット二弗二十五仙より二弗五十仙

▲チェリー　チェリーは在荷多量ならざるも軟調氣味にてブラクタンタリアンは斤九仙より十一仙、ラフクボートは斤五仙より十五仙より一弗五十仙であつた

▲オレンヂ　チーヴァル、ヴァレンシア兩種共に上向きになり各サイズを通じて五弗より七弗五十仙にて賣買され活況あり

▲ロカフ　南加物斤六仙より八仙にて平凡

▲ベリー類　ベリー類は昨朝より市價は殆ど變りなく別に取たて見るほどの商況もなく平都に終つた

▲グレープフルーツ　アリゾナ物五弗より六弗二十五仙、帝原物五弗より六弗五十仙、コーチエラ物五弗七十五仙より六弗

桑港市場　五月十六日

果物相場　標準卸値

	單位	價
アプル　蘋果	四ラテ	一二五
ユニートン		一〇〇
ローマン		八〇
キャンタローブ		一〇〇
エプリカット	箱	一二五
バナナ　香蕉	磅	五
中米	帝原	四半
グレプフルツ		四〇〇
アリゾナ		五〇〇
コーチエラ		五〇〇
レモン　飛切	箱	五五〇
オレンヂ　ネーヴァル		四〇〇
小		七五〇
ペヤー	斤	一〇〇
ネーイル		一〇〇
アヴォカドー	斤	一〇〇
ストローベリー		一二五
クレート		一二五
ドロワー		一〇〇
ブラクベリー		一〇〇
ラスベリー	十斤	一二五
チエリー		一二五
キャンタローブ		一二五

▲パンチ物　キャロフトは二十仙より三十仙、ラヂシ、パスレーは二十五仙より三十仙、アニアンは三十仙より三十五仙

野菜相場

アチーチョク	大クレート	一二五
アスパラガス	斤	一〇〇
グリーンレタス		一〇〇
アニオン　蔥	袋	一二五
ビート	斤	一〇〇
ポテト		一〇〇
スタクトン	袋	一二五
袋入野菜		一二五
ビーツ		一二五
キャロット		一二五
トフニップ	黃	一二五
白		一二五
灣東		一〇〇
ルバーブ		一〇〇
スクワッシ		一〇〇
スカーロップ		一二五
ズッキニ	百斤	二〇〇
ポテト		一二五
トメト	メキシコ	一二五
	南加	一二五
セロリー		一二五
クレート		一二五
キウリ		一二五
ポンチ物	打	一二五
ピーツ		一二五
キャロット		一二五
トフニップ	打	一二五
ラヂシュ	束	一二五
ビンズ　帝原	斤	一二五
カリフラワー	打	一二五
ペパーグラス	打	一二五
ペパーシード	百斤	一二五
アスパラス	帝原	一二五
スピッチ	斤	一二五
雜肉鮮蔬へ		
レグホン	ライブ桑港渡	一八仙
ル：スター		一六仙
鷄卵相場卸賣		
エキストラ	大	七仙半
ミデアム		三仙半

農業と經濟

經濟資料

ラヂオ界好轉は疑問　本年度不振か

經濟發、ブルックマイヤー經濟調査局では最近米國ラヂオ產業界の前途觀について發表したがこれに依ればラヂオは一種の奢侈品であるから、今後の斯界如何は一般ビジネス界の消長と重要な關係を有してゐる。昨年末の株界パニックからビジネス活動は急轉的に悪化し、ラヂオの賣行きも非常に減少した。隨つて、ラヂオを買ふだけの豫算を有するようになるまでには、余程收入が增加するを必要とし、收入の增加はビジネス界の恢復を必要とする。所が最近のビジネス界狀態より考へれば、本年度は大した事業界の恢復も望まれぬ狀態にある

斷じ、隨つて本年度のラヂオ界は決して樂觀を許されないから、斯界の一流會社が收入の激增を來すようなことは疑問といはねばならぬと云つてゐる。

オイル會社一株宛利益

經濟發、エヌ、ジー、スタンダード、オイル會社の昨年度營業成績が發表されたが、これによると、純收益が一億二千九十萬弗余、一株宛四弗七十五仙であると。一昨年度の四弗四十三仙に比して三十二仙方の增收である。

飛行ショウ成績は不良

經濟發、本年三月以來セントルイスやデトロイトで飛行機の大仕掛ショウが開かれ、目下紐育市で開催中であるが、飛行機出品した人々の賣買成績は極めて不良であるからこの調子でゆけばだんだんショウは下火となるだらうといつてゐる。

農界近況

コルサ郡の水田

コルサ郡の本年度水田は四萬七十六百エーカーに上るであらうと、最近の調査で發表された。

同胞へ土地賣却し度し

北加州某市附近の白人地主が土地を日本人農家に賣却したい旨、最近五週間ばかり本紙に廣告したのであるが、非常によい地質で、小口反別でも、極く長期でも應ずるさうであるから、同胞農家の土地購入には好機會であると。希望者は直ちに

ピーの罐詰　野菜類で親玉

華府發、米國農務省の發表では全米國の一昨年ピー罐詰製造高は一千七百九十四萬三千ケースに上り、一九二二年度來、罐詰の十倍、その長い袂の片っぽが歩くたびに

野菜としては第一位を占めてゐる。一九〇五年から一九二二年までには約五倍以上の增加率である。

オレンヂ出荷減

リバサイド郡の本年四月十五日までのオレンヂ出荷高は昨年同期の出荷高に比して一千六百エーカーの減少

キャロツの收穫狀態

第二番目に紹出する全米各地のキャロツ收穫豫想は昨年度實收よりは二十三パーセントの激減である。即ち加州、ルイジヤナ及びミシシピー諸地方の第二期收穫の本年度植付けは一萬六百エーカーで昨年度は一萬三千エーカーの植付けで、收獲豫想は三百三十四萬四千ブッセルで、昨年の實收四百三十四萬八千ブッセル州であつた。尽收獲のテキサス州では、七千八百八十エーカーの植付けで、昨年度の七千五百四十エーカーに比して多少の增加である。

キュウリの豫想

早期收獲初のテキサス、フロリダ兩州の收穫豫想は三十パーセントの減收。テキサス州は昨年度の半作に過ぎないと豫想されてゐる。收穫と植付けとを示せば

	植付	收穫
本年	一〇、八	一〇〇
昨年	一〇〇、八	一〇〇

（單位千エーカー、千ブッセル）

早收穫のトメト豫想

早作物の本年度トメト收獲豫想は昨年度の實收に比して十四パーセントの減收見越にあるが、植付け反別は昨年と大差ない。帝原、南テキサス及び南フロリダ諸地方の本年度一エーカー宛收穫は昨年度に比して四ブッセルから八ブッセル方の增加となつた。

南フロリダ、低テキサス及び帝原の種植付けは四萬一千八百エーカーで、昨年度の四萬五十エーカーに比して二千三百八十エーカーに比して多少の減少で收獲は約五十萬ブッセル方の減少で、三百五萬四千ブッセルと見られてゐる。

早收穫の豫想

ブルックリン、ロング、アイランド、ニュージャーシー、ペンシルバニア、ヴァージニア、ノースカロライナ、サウスカロライナ、ジョージア、フロリダ、アラバマ、ルイジヤナ、テキサス、カリフォルニア、ユタ、ネバダ、ワシントン、オレゴン、ブルックリン、ロング、アイランド、ニュージャーシー、ペンシルバニア、ヴァージニア、ノースカロライナ、サウスカロライナ、ジョージア、フロリダ、アラバマ、ルイジヤナ、テキサス、カリフォルニア、ユタ、ネバダ、ワシントン、オレゴン、

收穫豫想

	大	二
州	五、九	
州	四八六	一、〇二八
州	六	五、六

英加四千弗のオレンヂ農園

オレンヂ郡フェヤー協會の幹事ハーチャーズ、ヨー氏は十一エーカーのオレンヂ、ランチを四萬一千七百五十弗で賣却したが、一英加四千弗は一寸稀しい高値取引である。

ライマの在荷

四月一日現在の加州內ライマ、ビンズ在荷は二十萬一千サックであり、ペーピー、ライマは七萬サックスの在荷

盟栗はなぜ紅い（29）

宇野千代作

ホテルへ行つて（四）

「先生？もういりません、いりません。」

まるで、野栗を賣りに來た八百屋をおひやかしでもするやうな、酷い樣な悪い調子で、がちりと扉をしめてしまつた。

「はう！いらない、いらない」

と、今度はおぎけた格好で、拍子をとるやうに首をふつて浪江のそばへ戻つて來ながら「ねゑ？あなた名前、ハナコさん？オキクさん？」

「あたし食田浪江よ」

「おいナミエ？浪江さん。あなた先生、先生と一緒に遊びますあそぶ、それから勉强、毎日、毎日」

「ねゑ、毎日、毎日」

浪江の子供らしい不安は次第にほぐれてなくなつてゆくやうに思はれた。いまは、他の外國語の力をかりることなしに日本語の發音を授けるといふことが、小口反別でも、極く長期でも應ずるさうであるから、同胞農家の土地購入には好機會であると。希望者は直ちに

農界近況

同胞へ土地賣却し度し

北加州某市附近の白人地主が土地を日本人農家に賣却したい旨、最近五週間ばかり本紙に廣告したのであるが、非常によい地質で、小口反別でも、極く長期でも應ずるさうであるから、同胞農家の土地購入には好機會であると。希望者は直ちに

ピーの罐詰　野菜類で親玉

華府發、米國農務省の發表では全米國の一昨年ピー罐詰製造高は一千七百九十四萬三千ケースに上り、一九二二年度來、罐詰の十倍、その長い袂の片っぽが歩くたびに

強力完全な

自殺的行爲

貴重な身命

全身的に營養

人體生命の根源

狂者か愚者か

慢性病の治療も若返りも食物から

「浪ちゃん！」

よりむくとすぐ眼のところにちょいとその細い左肩小突くやうにもちあげながら「駄目よ」と一緒に、やせ襟許からのぞいてゐる白い手編のタイタクの淺い栗色をした頬に血がのぼる。顏は見ないでも戀人の收不にして男の顏を見た上しから、浪江は大きくうなづいて見せた。

「熊野で下りるやすぐうちへ歸るの？」

ちらりと素逸つこくその長い睫毛を走らせるやうにして男の顏を見た上しから、浪江は大きくうなづいて見せた。

「あとで、あとで」

「あとで？」

「熊野で下りるの？」

「浪江ちゃん！」

と滑ねるやうな小さな聲で、

廣告は不眠不休の販賣員なり

種子卸小賣
本場のギルロイで沿岸
日本人中最大の種子生產販賣者たるグロアー種子株式會社
Growers Seed Co.
P. O. Box 681
Gilroy, Calif.

水探し
農業家への大福音
如何に水の乏しい土地でも最大多量の灌漑水を極浸い所で探し出し無益の入費を省て上ます私は探油器の發明家で又探水器も作製し之を水探しに用ひます水や油が地下に在るそこの深さが例へば幾千呎でも正確に測定します
已に當沿岸丈けで三百の立派な產水井が私の妙技を明かに證明せり料金一件五十弗以上
加州サンホアン　森安丈之助
P. O. Box 257 Tel. 47
San Juan B. Calif.

種子卸小賣
農業家へ
佛國產セロリー種子
特選カリフラワー種子
レタス　◎早生　ニューヨーク
ニューヨークスペシャル古種
其他日米各野菜種子
日英說明附特價表進呈
ホリスター種子物園
園主　山中丈吉
驗僅か廿七年間
Hollister Seed Co.
P. O. Box 180　Hollister, Cal.

N. Y. K. LINE
桑港出帆廣告　日本紀十五年
船名　入港　出帆
龍田丸　五月八日　五月十四日
春洋丸　五月十六日　五月十七日
淺間丸　五月廿一日　五月廿四日
太洋丸　五月廿二日　五月廿八日
秩父丸　六月四日　六月九日
六月十九日　六月廿五日
△南米線▽
平洋丸　五月三十日　六月二日（南米行）
切符申込は桑港旅館組合へ
シヤトルより月二回定期の客船あり詳細は弊社へ
桑港マーケット街五五一　電話サター三九〇〇
日本郵船株式會社

TAMURA HOTEL
PHONE FILLMORE 6359
2055 BUSH ST., S. F.
桑港ブツシユ街二〇五五
電話フイルモア六三五九
（夕）田村ホテル
館主　田村信吉
（各汽船會社切符取扱所）
◎明治十八年二月より今日迄の日、布、米間汽船發着及び船名の記錄あり
◎再入國パーミット出願、出國手續、稅關其他移民事項一切迅速、丁寧に取扱ふ

大阪商船
日本郵船
本行　日本郵船
沖桑港發　もんてびでを丸　五月十七日　六月三日
ありぞな丸　五月　十七日
ぱりす丸　六月　十一日
ぶらぢた丸　七月廿一日
ぶらぢた丸　七月十一日
ぱりす丸　六月　十一日
倫敦丸、巴里丸は晩香波へ出帆三等設備無し
OSAKA SHOSEN KAISHA
111 W. 7th St.,
Los Angeles

HOTEL HIROSHIMA CLUB
Yokohama
Japan
日本——アメリカの往復に最も便利な橫濱で最も理想的な
旅館　廣島倶樂部
賣任者　船三等　濱　淺　凡　平
電話長者町（3）三五二五
橫濱市野毛町一丁目

桑港旅館組合
（の鬱申可許國出に並國入再の者國籍御すまし敎は話貴御に金完も敎事萬續手）
桑港ラグナ街一五五三　電話ウエスト六八〇二　住宅電話フイルモア二七二二
船客荷物、稅關手續一般運送業
桑港運送會社
Davenport 7144
◇下町出張所　617 Sansome St.
22 South Park　Tel. Garfield 9113　永本旅館
109 South Park　Tel. SUtter 6501　防長旅館
2055 Bush St.　Tel. Fillmore 6359　田村旅館
106 South Park　Tel. DOuglas 7227　肥後屋ホテル
10 South Park　Tel. GArfield 9727　熊本屋
1701 Laguna St.　Tel. WFzst 2339　加州ホテル
1523 Geary St.　Tel. WFzst 6939　南海屋
1623 Buchanan St.　Tel. WFzst 5548　紀の國屋
1734 Post St.　Tel. WFzst 1991　ミカドホテル
1651 Post St.　Tel. WFzst 1110　安藝ホテル
1551 Laguna St.　Tel. WFzst 6015　日本ホテル
1645 Buchanan St.　Tel. WFzst 3449　エビスホテル
108 South Park　Tel. GArfield 9898　近江屋旅館
1870 Buchanan St.　Tel. WFzst 3222　北米旅館
714 Franklin St.　Oakland Tel. 2572　草野ホテル

野栗種子專門、驅出藥卸小賣、魚類、ラフィア、金魚、小鳥部
「タネ」三田村種苗商會
5013 AVALON BLVD. LOS ANGELES. Tiornwall 4835
親切第一農家の御相談に應ず

DOLLAR STEAMSHIP LINE
311 California St., S. F. Calif.
桑港、羅府、東洋間（橫濱迄十五日）
船名　桑港着　羅府發　桑港發
リンカーン號　五月十四日　五月十九日　五月廿三日
フイルモア號　五月廿七日　五月廿六日　五月三十日
マデソン號　五月廿八日　六月二日　六月六日
ウイルソン號　六月十日　六月九日　六月十三日
ジヤクソン號　六月十一日　六月十六日　六月二十日
マツキンレー　六月廿五日　六月三十日　七月四日
ダラー汽船株式會社
電話ダベンポート六〇〇〇

112 N. San Pedro St.
Matsunoka Food Laboratory,
公開營業研究所
廣羅北サンピドロ
所持（廣）羅
Los Angeles, Calif.

實用には……國華靴
スポーツには……月星印運動靴
ヴェケーションには……月星印小供靴
つちやたび合名會社製品
米國販賣店
野中商店
桑港市　フロント街二一四
デヅヨンポート　四七七六—七

南加版

『生意氣てはありません』

老いては子供に從へ 伸び〳〵と育つ二世

年頃の彼女等から親への希望

間口彌太郎氏

意識不明 正氣には ならぬらしい

『生意氣てはありません』

老いては子供に從へ 伸び〳〵と育つ二世

年頃の彼女等から親への希望

一、年頃の第二世が親達に對する希望ー基督主催「男女交際懇話會」に集つた二世達の言分はザッと左の通り

二、二世は生意氣だといふが、明るく正面に思つたことを述べるだけです

三、若い男女が二三回一緒一歩アラメダ角に米人自動車に衝きたはーのみ結婚の前徵だと氣をまわして貰ひ度くない

四、年頃の男女交際に尾にヒレをつけ言ひふらすのは第二世の婦人方に多い

五、什度金だとか結納とか親達ばかりで結婚話を運ばず、當の子供にもよく相談してほしい

六、親に友人を招介することはいゝ事であるが、親と白眼視せずに親くしてもらひたい

七、親が子供のためパーティを開いてくれたら子供は益々親を敬愛し、良い友と交際するやうになる

老いては子に從へ仲が尤も至極なことを望んでゐる

日本から

歸國命令

徵兵檢査に

バーバンク在住山口縣人西原彥一氏は徵兵猶豫願を怠つた廉で徵兵檢査に歸國せよと命令が來た由、歸國しないと徵兵忌避罰に相なので領事館に出頭して善後策を講んだ

綿貫氏送別演奏

ハーモニカの名手綿貫農君は七月初め日本に歸ることになつたので來る卅日夜合同教會で送別演奏を開くと

轉ばぬ先の杖

最近兩市場の毒出檢査に、彼人の目が光り出し不正バタクはドシ〳〵檢挙されるから注意が肝要

既報、同胞街のジャクソン街ドルアラメダ角に米人自動車に衝きとばされ頭部裂傷を負つた廣島縣人間口彌太郎氏(三六)は新日本病院に呻吟してゐるが今命識模糊せや憂慮されてゐる。同氏は聖林に庭園掃をやり妻子共に居る由、事件は藤井法律事務所が依頼され先方米人と交渉中

保險代理人の 聯合組合 共存共榮で 堅實に進む

南加の保險代理人約四十名、今まで競爭に競爭を重ね鬼々の噂を取沙汰されたが、今後互に團結して各組より一名づゝの代表者を出し聯合組合を創立する事になつた。

其の後南加各地の人口、國勢調査結果左の如し(本紙上第七回發表)

南パサデナ 一三七二四 (十年前) 六〇七二

カンブトン

人口三萬

ホイッティアは 一萬四千餘

カンブトン 三〇二〇一 町なし

ホイッティア 一四八〇八 (一倍)

七九八七

ボンドは 二千弗宛

密入國幫助の 同胞四名

既報帝國領エストモーアランド移民官の手に捕へられた密入國幫助嫌疑の小川フランク、松本ハロルド、竹本、岸本の四名は郡大陪審官で有罪と決しボ二千弗宛を申渡された。裁判は來る廿七日合衆國地方法廷で

商賣往來

▲ブロヴィダの松岡營養研究所には米人方面からの禮狀日に數十通、白髮が少くなつたといふのや、親類者がビヨ〳〵になつた等々

▲夏帽子には夏服を、サンライス洋服店に今夏の流行柄澤山入荷

▲南メーン街の武藏野魚店にスッポンと山猫到着、スッポンの血は肺病に利く相だ

地方色

アーケデア

▲廣島縣人坪井久次郎氏の三男義秋君(六)は南エルモンテ街自動車につきとばされ、左大腿骨を折の羅府日本病院に入院、深沢日本會幹事が萬事世話し先方と交渉中である

サンデーゴ

▲十六日夜日本ホールで映畫「

京へ！京へ！

三上於菟吉

—八郎は王室の、式微を考ひ自分の指先を見て微笑した。

「これでございますか、これはそのー拙者紺屋をいとなんでをりますで—」

「ほう？、」

「水戸では染屋の厄介になつてゐます。」

「御商賣、お見込みがありますかな？」

と、櫻田は、八郎の言葉でこの一味の去就が定つたのに安心して、さかづきを伊牟田にさした。

伊牟田は藍ゝに染まつた手でさかづきをうけた。

「相當でございます。何か御用節はまた御下命を—」

「は、は、大分あきないがお手に入つたな。」

八郎ものびーと笑つた。

「では、當分、この仙臺で商法をやられるがよい。そのうちまた染を習ひに上へのほることもあらうから—」

「では？」

伊牟田の瞳が輝いた。

「木櫛うじ、まだ時刻が早すぎるかな？」

木櫛はうなづいた。

「いや、もはや大ていよろしうございませう。」

「いや、もはや大ていよろしうございませう。」

「ものしたらは、剣々情勢がはいつて來るのを、八郎は氣がついてゐるのだ。」

「ー伊牟田衛平は、しかしまだ任務が終つてゐないのだつた。彼は八郎の意見に同じた以上、水府、江戸の同志たちにも、急激の變革を思ひさきらせる必要がある。そこで一先づ水戸まで歸つて、後ー一切を處理し、引つかへして京師行きの行を共にすることになつた。

伊牟田の水戸での活動は充分に成功をみた。安藤幕老に對する無措は常分熱劣されることになつた。で彼は早速仙臺へ急ぐ人となつた。

ところが、彼の後姿が平の町にあらはれた夕暮だつた。いつからか、一定のあはひをつけて來た、背高の旅人が宿をとらうとする彼の行衛を見失ふまいとするかのやうに間隔をせばめて來た。

「おふろも湧いてをります。お部屋も廣々空いてをります。お泊りなすつてゐらつしやい！—お泊りなすつてゐらつしやい」

伊牟田の氣を拔かれたやうに、

「御ー切ご處理し、引つかへして京師行きの行を共にすることになつた。

伊牟田の水戸での活動は充分に成功をみた。安藤幕老に對する無措は常分熱劣されることになつた。で彼は早速仙臺へ急ぐ人となつた。

ところが、彼の後姿が平の町にあらはれた夕暮だつた。いつからか、一定のあはひをつけて來た、背高の旅人が宿をとらうとする彼の行衛を見失ふまいとするかのやうに間隔をせばめて來た。

「おふろも湧いてをります。お部屋も廣々空いてをります。お泊りなすつてゐらつしやい！—お泊りなすつてゐらつしやい」

領事館哀話

（四）

バンパに月の出る宵は—

不運といふものは全く豫期しない所から起る。高岡氏が小ハ襲ハ大事をとつてゐた領事代理任期中に二度までも移民事項のお自洲に、領事館責任者の出頭求められた事があ

る。調査に手落があつたわけではなかつたが例へ巻考人さしても帝國官吏の威信上無疵に出頭するわけには行かぬ。長時間の審議の結果、申開きの白羽の矢は—

女性第一の米國、第二の荒井米子嬢を出すことになつた。片唾をのんで首尾や如何にと手、汗の光景。荒井嬢の悲痛さは美しい聲に四度とも日本政府にウの毛で突いた際も興へ敵答辯に、合衆國官吏をして「うら若い女性さえもこれこの通り」と舌をまかしたものだ。實際「當館の調査不行届に非ず」と言へば事實につきこまれるし「調査不行届」を認むれば更に大問題となる。米子さん自身さんな重大な役目に成功したが今日まで氣がつくまい

次いで起つた洲崎艦の野原燒親間題（佐藤領事赴任直前である）領事館から一人位來てもいゝだらうと憤慨する。

更に—運悪く艦戸、燃料艦の事件が勃發した。それも朝佐藤領事の出來事、海軍側では「一體領事館は何をしてゐるのだらう？」留守預かつた高岡氏の苦衷、人間の運といふものは明日の事がわからないものだ

▲「米アルゼンチン公使」臨時書記官兼モンテビデオ領事和田記生は適切な公電を譯してゐた高岡さんの間違ひだと目をコスり〳〵繰かへして見た。まぎれもなく高岡氏のことである。在米勤續九年と二ヶ月、普通ならこゝ度と賜暇願朝してゐる筈の彼、その朝まで日本政府の歐洲赴任を命じて居た彼、英語畑に外交官となつた彼、彼に

▲高岡さんよ、後人家業をやるなら時間官僚と縁を結んだが有力な親分を持つべきだつたとか、「奥さん附合」が意外に深刻な武器となるとか、決して〳〵考へるものではありませんよ。

高岡さんよ、パンパの大平原に月が出る夜は奥さんと一緒にガウチョの歌に聞きなさい

高岡さんよ、子供がないので倚一層淋しかろう。大使の言葉が餞けにします。

「不愉快な過去を思ふより將來に光明を見よ」（終）

▲務委員長植松三代作氏、田中市太郎は近く歸國する

▲中村領事會幹事は都合により辭任した

▲高橋牧師は教會役員の切なる希望、既報の如く歸國を延期

▲南加基督教會出席者は遠く羅府、オレンヂ郡、サンバナヂノ郡等より約百四十名出席會館たる女子青年會ホールで「キリスト教信者はダンスをしてもいゝか？」といふ問題を討議したが「キリスト教の精神が

サンピードロ

▲中市太郎は近く歸國する

モンテベロ

▲務委員長植松三代作氏、田

清川八郎

186

三上於菟吉

ラヂオ界の權威者 監査 ソートレーキ 前刊事 橋本大五郎
ナショナル エル ボールドウイン株式會社 增資株發賣
申込所 羅府東一街二四七木野藥店內 總代理人 清原團藏 ラヂオ販賣主任 井筒四郎

セーブ出來ます

兎に角一度當院へお出でになれば諸君が今迄歯醫者に消費した支けのお金をセーブ出來ます

りて如何にお金がセーブ出來るか說明をお聞き下さい

品質を精選して然も普通料金

當院が加州に於て最も多數の患者を治療してゐる事が第一流の仕事をしてゐる證據です

若し痛かつた場合はお金は頂きません

當院へお出でになれば、抜歯は有富聖山氏、子供たちに見せても良い好評映畫である

既報帝國領エストモーアランド移民官の手に捕へられた密入國幫助嫌疑の小川フランク、松本ハロルド、竹本、岸本の四名は郡大陪審官で有罪と決しボ二千弗宛を申渡された。裁判は來る廿七日合衆國地方法廷で

●ブローレー久保田、ユーメキシコ州の商業家佐野、エルセントロの岡本三氏は昨日來羅太平洋ホテルへ、パーダレーの小早川、高木、高橋の三氏生とピスタの田中、オクスナードの久保田兩氏も昨日來羅オ〻ピフクホテルへ

▲南加基督教會出席者は遠く羅府、オレンヂ郡、サンバナヂノ郡等より約百四十名出席會館たる女子青年會ホールで「キリスト教信者はダンスをしてもいゝか？」といふ問題を討議したが「キリスト教の精神が

▲羅府日本病院に入院中の米人方面からの禮狀日に數十通、白髮が少くなつたといふのや、親類者がビヨ〳〵になつた等々

▲夏帽子には夏服を、サンライス洋服店に今夏の流行柄澤山入荷

▲南メーン街の武藏野魚店にスッポンと山猫到着、スッポンの血は肺病に利く相だ

▲廣島縣人坪井久次郎氏の三男義秋君(六)は南エルモンテ街自動車につきとばされ、左大腿骨を折の羅府日本病院に入院、深沢日本會幹事が萬事世話し先方と交渉中である

▲十六日夜日本ホールで映畫「

▲中市太郎は近く歸國する

▲務委員長植松三代作氏、田

▲高橋牧師は教會役員の切なる希望、既報の如く歸國を延期

▲南加基督教會出席者は遠く羅府、オレンヂ郡、サンバナヂノ郡等より約百四十名出席會館たる女子青年會ホールで「キリスト教信者はダンスをしてもいゝか？」といふ問題を討議したが「キリスト教の精神が

▲中市太郎は近く歸國する

▲務委員長植松三代作氏、田

▲高橋牧師は教會役員の切なる希望、既報の如く歸國を延期

▲南加基督教會出席者は遠く羅府、オレンヂ郡、サンバナヂノ郡等より約百四十名出席會館たる女子青年會ホールで「キリスト教信者はダンスをしてもいゝか？」といふ問題を討議したが「キリスト教の精神が

サンピードロ

サンピードロ

サンピードロ

フレスノ【十五日】

在米同胞の郷里を荒す詐欺

古い手だが質朴な人はうかゝ乗る

サンライド郡岡藏人窪月新藏氏の諸氏郷里の家族へ四月中旬ナショナル貿易會社窪幾輪係四萬餘三郎と名のりて名刺を通じ在米新藏氏五月十日桑港発の便船にて歸國するにつき貨直なる荷物を神戸まで送つてあるが右は三四百弗の關税をまゝかるため密輸入したものを自分の在米の友人が望月氏の病にあるため自分まで通知し來たのだがついては神戸より郡國までの運賃二十五弗を支拂はるまゝ宜しくやう取はからふなどもことしやかに、すべての話が疑はしきところなきやうに述べたてたので二十五弗を渡したうへ厚くもてなしたところ何日まで待つたとても荷物はつかず無論新藏氏の着番するさいふ日に横濱迄出むかへたるも影も形も見わなかつた、と道理……一杯喰はされた一伍一什を望月氏まで通知したつたよしだが多分窪氏より歸國した詐欺漢の仕業であらう、同樣の詐欺は一兩年前の新聞にも見たことあり故郷への通信のはしに、家族に注意するやう申やるがよろしからん

▲母の日 佛女部では既報のとおり十日母の日を催し四十組の母と娘米曾し松井キヨ子嬢の挨拶後ゲーム委員長流シゲ子嬢司會下に郷々のゲームおよび遊戯ありて歡をつくし十時半頃散佛女部を代表してこれに答辭し山城マツヤ子、有福トミ子、高山井フミエ、有福トミ子、高山チドリ、仲達メリー諸嬢

布日理事會

夜開催出席者三宮、宮本、田中、藤澤諸氏

宮谷氏より在日代表者報告……大崎事件試訴七百弗……在米日本人共濟北海會……在米日本人共濟會の報告

ありて協議にいり

一、記大崎土地法事件試訴費布日負擔百〇二弗……

二、御大典紀念教濟事業運用の細則を定むること

出張説教

十七日(土)午後八時

バイオラホール……佛婦主催追悼會 宣極開使

キングスバーグホール 市川師

十八日(日)午後二時

ポールス チャーチ 内藤師同

午後八時

リードレーホール 市川師

絞り染め講習

日合教會婦人會では十八日(日)午後二時より教會堂にて小原夫人を講師として絞り染の講習を行はるゝ筈につき出席者は白布太巾四枚宜しく針糸および持參されたい！右講習はさきにも行はれたりとも有益であつたよし

組合教會

▲日曜學校 毎日曜午前九時半

學校 十時半禮拜説教『聖靈の降下』説教會の起源」福島牧師午後七時半共同年共勵會「聖傳道説教『聖書の感化』」福島牧師

▲野球禮拜へ寄附 去る日曜ひらかれた野球禮拜へ金品寄附ホーム學師、天賞堂、大春堂、蔡玉、逸見、木村諸商店、望月新藏、蜜谷恒藏、鳥居鎮筆、片山諸、目下生、河合、安藤、江本虎次、池田秀吉、田中手吉、松本松太郎、内山宮、木下、岡田、平岡、松岡軍人、江本彌次郎夫人、藤原、福島

ハンフォード

●出生 聚十四日午後九六二九でグロセリーを經營の井上重敬氏もセ氏は木原助藏の助產にて三男分娩滿と命名母子ともに健全

●歸米と住宅 最近歸米されし笠門氏の住宅は麥畑デュラア街一六五〇電話ソンウオル七七九三なりと

●ヨセミテ觀光 獨立教會の石野牧師をはじめ杉本、岡田、藤森諸氏は溯前氏の自動車で十五日木曜の早朝王府發ヨセミテ渓谷の觀光に出かけ土曜の夜歸王のはず

●寄附 歓高興次郎氏は五弗を獨立教會日曜學校へ森廣三郎氏は千葉子出産記念として同教會へ何れも寄附 また中野廉太郎氏は薄東相撲協會へ十弗特別寄附

●移轉 王府第三七街にをられし西田金太郎氏は麥畑カリネルヤ街三一二〇に移轉しグロセリーを開業電話はソンウオール六〇一八

●美印青年會例會 來る十八日曜午後八時より麥畑スチュアート街の下村氏かたにて山下清司會し例會を催し最近歸米せる古田勉君の日本感想談があるはず會員はふるつて出席されたしと

●結婚式 藤岡藏出身、桑港在住の栗坪梅次郎氏はこのたびコンコードの京野源吉、栗坪四氏の媒介により同地方宮本富士太郎氏と十八日午後二時王府佛教會聖堂において驚岡教使司式のもとに華燭の典を擧行するよし

●出張說教 王府佛教會の寇御後八時よりダンビル邊見保氏宅において開催され岩男教使は同地方の人々に誘引のうへ多數參集されたしと

日曜教壇

○王府獨立教會 午前十一時 説教「臓ひ」 石野牧師

○王府南美以教會 午前十一時 説教『無魔彼を離れ天使來りて仕ふ』 水野牧師

○王府美以教會 午前十一時 説教『精神的生活の偉力』 有馬牧師

○王府佛教會 午後二時半 説教『祖師我に甦る』 鷲岡開教使 午後七時 同祝賀法要 寫眞

亞郡だより

山邊習學師の佛教講演會

クラメダ佛教 毎年例年では大谷大教授山邊習學師を招聘してきたる廿日(火)午後七時半よりアーピングトン加藤泰十氏宅で開催のはずなれば一般信徒の參會を希望すると

アーピングトン加藤泰十氏宅で開催の教使講張し法話をなすはじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダラ街ゥ第六郡の角より行進ダ六〇一八

●ヨセミテ觀光 獨立教會の石野牧師をはじめ杉本、岡田、藤森諸氏は溯前氏の自動車で十五日木曜の早朝王府發ヨセミテ渓谷の觀光に出かけ土曜の夜歸王のはず

●寄附 歓高興次郎氏は五弗を獨立教會日曜學校へ森廣三郎氏は千葉子出産記念として同教會へ何れも寄附 また中野廉太郎氏は薄東相撲協會へ十弗特別寄附

●移轉 王府第三七街にをられし西田金太郎氏は麥畑カリネルヤ街三一二〇に移轉しグロセリーを開業電話はソンウオール六〇一八

●美印青年會例會 來る十八日曜午後八時より麥畑スチュアート街の下村氏かたにて山下清司會し例會を催し最近歸米せる古田勉君の日本感想談があるはず會員はふるつて出席されたしと

●結婚式 藤岡藏出身、桑港在住の栗坪梅次郎氏はこのたびコンコードの京野源吉、栗坪四氏の媒介により同地方宮本富士太郎氏と十八日午後二時王府佛教會聖堂において驚岡教使司式のもとに華燭の典を擧行するよし

●出張說教 王府佛教會の寇御後八時よりダンビル邊見保氏宅において開催され岩男教使は同地方の人々に誘引のうへ多數參集されたしと

日曜教壇

○王府獨立教會 午前十一時 説教「臓ひ」 石野牧師

○王府南美以教會 午前十一時 説教『無魔彼を離れ天使來りて仕ふ』 水野牧師

○王府美以教會 午前十一時 説教『精神的生活の偉力』 有馬牧師

○王府佛教會 午後二時半 説教『祖師我に甦る』 鷲岡開教使 午後七時 同祝賀法要 寫眞

亞郡だより

山邊習學師の佛教講演會

クラメダ佛教 毎年例年では大谷大教授山邊習學師を招聘してきたる廿日(火)午後七時半よりアーピングトン加藤泰十氏宅で開催のはずなれば一般信徒の參會を希望すると

アーピングトン加藤泰十氏宅で開催の教使講張し法話をなすはじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダラ街ゥ第六郡の角より行進ダ六〇一八

亞郡の法話會

サンノゼ【十五日】

ローズ祭の呼物 花車行列

例年の反對 道順は東より西

サンノゼの大祭のローズ祭がいよ〜来た、今年は例年とちがひ東より西に行列する何時もはアラメダよりサンノゼにむかつて進行したのが今年はサンタクララ街ゥ第六郡の角より行進ダ

はじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダ六〇一八

●美印青年會例會 來る十八日曜午後八時より麥畑スチュアート街の下村氏かたにて山下清司會し例會を催し最近歸米せる古田勉君の日本感想談があるはず會員はふるつて出席されたしと

●結婚式 藤岡藏出身、桑港在住の栗坪梅次郎氏はこのたびコンコードの京野源吉、栗坪四氏の媒介により同地方宮本富士太郎氏と十八日午後二時王府佛教會聖堂において驚岡教使司式のもとに華燭の典を擧行するよし

●出張說教 王府佛教會の寇御後八時よりダンビル邊見保氏宅において開催され岩男教使は同地方の人々に誘引のうへ多數參集されたしと

日曜教壇

○王府獨立教會 午前十一時 説教「臓ひ」 石野牧師

○王府南美以教會 午前十一時 説教『無魔彼を離れ天使來りて仕ふ』 水野牧師

○王府美以教會 午前十一時 説教『精神的生活の偉力』 有馬牧師

○王府佛教會 午後二時半 説教『祖師我に甦る』 鷲岡開教使 午後七時 同祝賀法要 寫眞

亞郡だより

山邊習學師の佛教講演會

クラメダ佛教 毎年例年では大谷大教授山邊習學師を招聘してきたる廿日(火)午後七時半よりアーピングトン加藤泰十氏宅で開催のはずなれば一般信徒の參會を希望すると

アーピングトン加藤泰十氏宅で開催の教使講張し法話をなすはじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダラ街ゥ第六郡の角より行進ダ六〇一八

亞郡の法話會

サンノゼ【十五日】

ローズ祭の呼物 花車行列

例年の反對 道順は東より西

サンノゼの大祭のローズ祭がいよ〜来た、今年は例年とちがひ東より西に行列する何時もはアラメダよりサンノゼにむかつて進行したのが今年はサンタクララ街ゥ第六郡の角より行進ダ

はじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダ六〇一八

●美印青年會例會 來る十八日曜午後八時より麥畑スチュアート街の下村氏かたにて山下清司會し例會を催し最近歸米せる古田勉君の日本感想談があるはず會員はふるつて出席されたしと

●結婚式 藤岡藏出身、桑港在住の栗坪梅次郎氏はこのたびコンコードの京野源吉、栗坪四氏の媒介により同地方宮本富士太郎氏と十八日午後二時王府佛教會聖堂において驚岡教使司式のもとに華燭の典を擧行するよし

●出張說教 王府佛教會の寇御後八時よりダンビル邊見保氏宅において開催され岩男教使は同地方の人々に誘引のうへ多數參集されたしと

日曜教壇

○王府獨立教會 午前十一時 説教「臓ひ」 石野牧師

○王府南美以教會 午前十一時 説教『無魔彼を離れ天使來りて仕ふ』 水野牧師

○王府美以教會 午前十一時 説教『精神的生活の偉力』 有馬牧師

○王府佛教會 午後二時半 説教『祖師我に甦る』 鷲岡開教使 午後七時 同祝賀法要 寫眞

亞郡だより

山邊習學師の佛教講演會

クラメダ佛教 毎年例年では大谷大教授山邊習學師を招聘してきたる廿日(火)午後七時半よりアーピングトン加藤泰十氏宅で開催のはずなれば一般信徒の參會を希望すると

アーピングトン加藤泰十氏宅で開催の教使講張し法話をなすはじめ、例年終りたるクラメダ第六郡の角より行進ダラ街ゥ第六郡の角より行進ダ六〇一八

亞郡の法話會

自動車衝突し吉岡氏大怪我

市スタンダード藥局共同經營桑港安藝ホテルでは、館主片岡一郎氏が自ら其任に當り顧客の諸手續再入國の手續一時訪問渡米ボランタス其他日系市民呼寄上陸手續等親切に取扱ひ歸國者に對する荷物等は充分に注意して宿泊者に便宜を計ふ如く、同館は日本人町の中心にあつて見物買物等には最も便利である（廣）

果物摘採に入る

蜜豆は大豆作にていよ〜きゝる廿日

ペカスフィルド【十三日】

ある〜市郊外ダイジョージ農園四千英畝の果物は未曾有の大豊作にていよ〜きゝる廿日よりプルームの摘採を開始することゝなつたため日本人部主は一斉に奔走中である、別項廣告にもある如くキャンプの設備は完全無缺さて本年度は夫婦者むきの即想的ルーム數十を新設され仕事は年中目なくしかも高給を支拂はれやうあるので真に金儲けの好チャンスとはこのことである、きたれ米市へ一不景氣知らずのペカスフィルドへ！

じめての歸朝として今浦島太郎の感がある。歸朝記念として左記のとほり寄附せらる

一、二十五弗 傳馬美以教會

一、五弗 同婦人會

一、十弗 傳馬日本語學校

一、五弗 デンバー佛教會

歸國者の福音

桑港安藝ホテルでは、館主片岡一郎氏が自ら其任に當り歸國者の諸手續再入國の手續一時訪問渡米ボランタス其他日系市民呼寄上陸手續等親切に取扱ひ歸國者に對する荷物等は充分に注意して宿泊者に便宜を計ふ如く、同館は日本人町の中心にあつて見物買物等には最も便利である（廣）

看護婦

急急入用 經驗なきものにてもよし

フレスノ 小此木病院

じたり 讓

収金確實なる

グロサリー店

場國人、比島人、日支人多數顧客さし中加其町目抜きの場所にあるもの希望者は日米新聞布支社に來談あれ

會葬禮御

故角平氏儀葬送の際は御多忙中にも不拘遠路態々御會葬被下且つ過分の香奠香花を辱ふし恭深く謝申上御禮申上候厚く御禮申上候

五月十七日

サンノゼ 喪主 花本清

同 同 同 朔 親戚

世話人總代 松本 宮川 山下 廣島縣人會 新宅 坂 後 仲 喜平 大下 葉 井 幾 治 力 春 次 保 清村 勘十郎

布市エフ街九四九 布市支社 電話 二一三八一八

布市4一街九三五 布市支社 電話 二一三七二一

708 E St. Fresno, Cal. フレスノ 小此木病院 電話 事務所二一五一〇 住宅二一四七四一

布市F街九二〇 湖月堂 電話二一九九二〇

菓子 錦本 柏屋 布市カーン街二四〇 電話一一九九

◇御祝儀並に御法事用 値段は御好通り御相談に應ます

ウエスト サイド 葬儀社 404 F St. Fresno 2-4810

庫價で取扱は鄙重 J. N. Lane Undertaker 1805 Van Ness Ave., Fresno

ライル葬儀社 Phone 2-2737 or 2-5161

◇サンノゼ欄◇

佐市支社 電話コロンビア四三九

日本人病院 サンノゼ 日本人部主任 電話パラード一五二五

河村齒科醫院 サンノゼ北第四街五九八 電話コロンビア三〇九八W

中原齒科醫院 佐市北五街五八〇 中原久一 電話パラード一五七〇

◇オークランド欄◇

王府支社 王府第六街七四六 電話ハラディ四三五七

産婆山崎シモ 王府第六街一六五 電話ハラディ四三五七

上原久雄 眼鼻專門醫 王府第七街四三〇 電話ハラディ四三七 住宅電話オークランド二〇五〇

辻寫眞館 王府プランクリン街八一四 電話ハラディ九七二九引延遷星

神崎清 日本人部主任 電話アラメダ二五四一

一ケ月保險を附け修繕致します

DIETZ MOTOR CO. 2518 Central Ave., Alameda. 經濟的及實用向フード自動車を容易な方法で提供致します

美洲樓 片本人の支那料理 王府第八街四一五 主人 起立 電話ハラディ一六一〇

灣東商會 王府第八街四〇一 電話グレンコート二八六四—一四八

山田醫院 王府アリス街九〇五 電話レーキサイド八八五九 外科專門 山田宗三郎

金銀寶石商 中村時計店 本店 王府第十五街四一〇 電話ハリディ一九四八 支店 第八街三八〇 電話レーキサイド一七二九 住宅 電話ビードモント一九七九

藤森醫院 王府第八街百三十一番 一マクソン公園前一 醫學士 藤森直系 電話ハリディ一六三四八

イースタン洗濯店 藤森 1912 Telegraph Ave. Oakland Tel. Holiday 3778

日米ドラグ 1426 Tulare St., Fresno, Cal. クスリ くすり クスリ

産○制○は日米ドラグ發賣の コメット月やく丸

御服用で良結果が得られます。本藥は効果確實なるが故に粧飾をた望みの御婦人方は用ひてはなりません

ヴアイタピン錠 六十粒 五弗 百卅粒 十弗

本劑は理想的の强精劑としてその効力神秘です

金製ペサリ（一名サンガービン）

△和洋藥品、男女用ゴム製品色々

……本店は絶對秘密を嚴守致します……

品質本位 ヤマシラタマ醤油

最寄りの食料品店にて御求を乞ふ

サクラメント 支社 電話 三〇六六 メール 【六日】

八歳の同胞兒童 人違ひで毆打される

人事不省に陥り親は憤り 加害者伊太利人を訴出づ

去る十三日の火曜午後五時頃市内の繁華街第二街千九百一番イタリー人一家の居住する家の前で數名のボルキー人兒童が群遊び其仲間のテーム街五番地に住む孫助氏より子供入學記念として寄贈一年記念として寄贈二十冊と共に寄附

●故山崎達雄君追悼會　リバサイドの農業家山崎萬七氏長男の達雄君の一周年追悼會が來る十八日の日曜午後三時より美以教會に於て催すべくボーイスカウト二十五小隊及ムレー氏も出席するよし

日曜の諸教會

◎救世軍　午前十時日校、午後七時野戰、午後八時救樂會自由を語ろう」松島大尉

◎日基教會　午前九時年日校同十一時禮拜說教「牛前の產

◎美以教會　午前九時四十五分日校、午前十一時禮拜說教「靈肉の抗爭」町田牧師、午後七時青年組英語「午後八時」等ひて重荷を負ふ」司會者島海牛牛

◎日本人部代理藏田四郎氏來村奥村旅館に滯在中なる父兒を訪問通學童に最も有益參考書である百科全書の購讀者を募集は先月第一回に米以來病氣保養中の百科全書を通學兒童の家庭に五時自宅において永眠されし因に葬儀は來る十七日午前十時クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●安達良太郎氏死去　プライトンの農業家安達良太郎氏（五十一才）は參病で去る十五日午後四時自宅で死去した。本月十七日の土曜午前十時より御葬儀クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

モーレー氏 電氣冷藏庫を

日本人間に取次販賣

奬學資金は 大山勝美君に

加大總長の推薦により

今回加州大學總長キャンベル氏の推薦によりレヴィーストラウスの奬學資金二百弗が授與されたのは當市大山勝美氏長男ウエスレー大山勝美君（二女とせらは誤報）で當年二十一才、目下右に關し父君の談には勝美君は幼少より學問が好きであつたと慎し塚本辯護士に依頼して訴訟を昨十五日提起したのでイタリー人は拘引投牢されたよし

人違ひで毆打され

人事不省に陥り親は憤り

加害者伊太利人を訴出づ

●ハイ校卒業式　當地ユニオン高校本年度の卒業式は來六月五日の晩と決定、メーンスピーカーはケルシ博士なりと。因み本年度第二世卒業生は小畑ヨージ君一人なりと

●グローリヤ協會　日本人部代理藏田四郎氏來村奥村旅館に滯在中なる父兒を訪問通學童に最も有益參考書である百科全書の購讀者を募集は先月第一回に米以來病氣保養中の百科全書を通學兒童の家庭に五時自宅において永眠されし因に葬儀は來る十七日午前十時クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●故山崎達雄君追悼會　リバサイドの農業家山崎萬七氏長男の達雄君の一周年追悼會が來る十八日の日曜午後三時より美以教會に於て催すべくボーイスカウト二十五小隊及ムレー氏も出席するよし

日曜の諸教會

◎救世軍　午前十時日校、午後七時野戰、午後八時救樂會自由を語ろう」松島大尉

◎日基教會　午前九時年日校同十一時禮拜說教「牛前の產

◎美以教會　午前九時四十五分日校、午前十一時禮拜說教「靈肉の抗爭」町田牧師、午後七時青年組英語「午後八時」等ひて重荷を負ふ」司會者島海牛牛

◎不老林奏以　午前九時年日校同十時半禮拜說教「先ヅキリストに」則末牧師、午後一時半大正區日校

バカビル（十四日）

●キング氏スピーチ　當地ブロードグレークに永年勤務して居間に滯在中なる父兒キング氏今回州のラフクラブ官に任命され去る五月一日より任ソラノ郡道をかけ廻りをれりと

●ハイ校卒業式　當地ユニオン高校本年度の卒業式は來六月五日の晩と決定、メーンスピーカーはケルシ博士なりと。因み本年度第二世卒業生は小畑ヨージ君一人なりと

●グローリヤ協會　日本人部代理藏田四郎氏來村奥村旅館に滯在中なる父兒を訪問通學童に最も有益參考書である百科全書の購讀者を募集は先月第一回に米以來病氣保養中の百科全書を通學兒童の家庭に五時自宅において永眠されし因に葬儀は來る十七日午前十時クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト　當地ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●安達良太郎氏死去　プライトンの農業家安達良太郎氏（五十一才）は參病で去る十五日午後四時自宅で死去した。本月十七日の土曜午前十時より御葬儀クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト　當地ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●安達良太郎氏死去　プライトンの農業家安達良太郎氏（五十一才）は參病で去る十五日午後四時自宅で死去した。本月十七日の土曜午前十時より御葬儀クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

●ボーイスカウト　當地ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●ボーイスカウト　當地ボーイスカウト二十五小隊の團長たるジョージ、エフ、モーレー氏は當市ケー御手四百一番のハフト、エンド、コールドショップで發賣のカメラ電氣冷藏庫の販賣係たが今回市内ムレー街のセンター、チャプスに一臺据付た右冷藏庫は食料品を新鮮に保存する共に製氷も出來る仕掛で今後日本人間に賣擴のたいと語つてゐた

●安達良太郎氏死去　プライトンの農業家安達良太郎氏（五十一才）は參病で去る十五日午後四時自宅で死去した。本月十七日の土曜午前十時より御葬儀クランク葬儀社で通夜を營み來る十九日の月曜午後一時櫻府佛教會で葬儀を執行する

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 10,973. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., SATURDAY, MAY 17, 1930. Copyright 1930 By the Japanese American News Per Year $11.00 Per Month $ 1.00

S. J. STARTS ROSE FIESTA WITH GAIETY

4-Mile Parade Today to Climax 3-Day Celebration

Special To the Japanese American News

SAN JOSE, May 16—Santa Clara county's fairest daughters, prettiest babies, and loveliest flowers were out on dress parade today when the annual Fiesta de las Rosas events began in this festive city.

In preparation for the fete the streets are gay with flags and garlands, windows are riotously abloom with floral displays and everywhere the last minute touches to gorgeous entries in the floral parade of Saturday morning are under way.

Today's events were opened with the baby carriage parade at 2 o'clock. The flower show will be opened at 7:30 this evening and will continue through Saturday and Sunday.

A picturesque pageant drama, "The Madonna of Monterey," will be one of the features of the festival. This will be given both tomorrow and Saturday nights on the San Jose Teachers' College quadrangle.

The opening performance will be preceded by the crowning of the lovely festival queen. Miss Louise Smith of Campbell, with a dozen pretty girls, who were her rivals in the queen race, as her maids of honor.

Saturday morning's four-mile long floral parade will be the outstanding event of the fiesta. Mayor Rolph of San Francisco is to be grand marshal and many city and State officials will participate.

Penryn YMA Plans Ball Tilt Against Loomis on Sunday

Special To the Japanese American News

PENRYN, May 16—The undefeated Placer Y. M. A. nine will play the Loomis Y. M. C. at the local diamond this Sunday, May 18, starting from 2:30 p. m. The Loomis nine put a surprise defeat over the Newcastle Y. M. E. S. last Sunday, and this game is expected to be a good one.

Standing of the league:

	W	L
Penryn	2	0
Newcastle	1	2
Loomis	1	2

If Penryn wins this Sunday, the championship will go to them.

Champions of this league will receive a beautiful trophy donated by L & M Company of Sacramento.

Tokyo Figures Show Girl Delinquencies Are on the Increase

TOKYO, May 16—(UP)—Juvenile delinquency on the part of girls is on the increase in Japan, officials of the Tokyo juvenile courts announced. During 1929 there were 13,365 offenders to appear before the two courts and of this number more than 12,000 were reprimanded and released. Five per cent of the offenders were girls and this figure showed a marked increase over other years.

Included among the offenders were theft, extortion, loose morals, criminal attacks, opium smoking, and even murder.

The two courts recently observed the eighth anniversary of their founding under the juvenile law, which separated all persons under 18 years old from the usual criminal category.

Showa A. C. Meet

The local Showans were scheduled to meet Friday night, May 16, to discuss the coming benefit entertainment. The benefit which will be held on June 14 is the club's first annual show.

Tickets have been distributed for sale and the wiser members of the local and surrounding communities are not hesitating to invest.

Willy's Sweet Shop

Candies, ice cream sandwiches, and soft drinks

A second generation business for one and every generation.

Miss Yoshino Mitome of S. J. Fiancee of Mountain View Man

Special To the Japanese American News

SAN JOSE, May 16—Mr. and Mrs. I. Mitome have sent cards to their friends announcing the engagement of their daughter Yoshino to Mr. I. K. Ishimatsu, manager of the Happy Garden Restaurant near Mountain View. The parents of the bride-to-be are engaged in farming near Santa Clara.

TOKIO SEEKS O. K. OF PACT

Premier Will Submit Draft by Middle of of Next Month

Special to The Japanese American News

TOKYO, May 16—Admiral Hyo Takarabe arrived in Seoul, capital of Korea, last night. He is scheduled to pay an official call upon Admiral Minoru Saito, governor general of Korea, some time today, prior to his departure for Tokyo where he will arrive on May 19 via Shimonoseki.

As soon as he reaches this city, he will immediately call at the official mansion of Premier Hamaguchi to give his report on the proceedings of the London Conference. A Cabinet meeting will be summoned soon thereafter.

In view of opposition developing in the high naval quarters to the London pact, the Government will take a hurried procedure to have it ratified by the Emperor. It is probable that the Premier will submit the draft by the middle of next month, which is about the time Chief Delegate Wakatsuki will reach here.

Although the Government is exerting efforts to smoothing away for an early ratification, certain forces in the Privy Council are opposed to this "rushing. It is feared by some that the Government will receive the same fate in regard to the present treaty as the late Tanaka's Cabinet suffered in the ratification of the Kellogg pact.

CHINA YOUTH GIVEN HONOR

CHARLES LI OF STANFORD GETS LEAGUE AWARD

Charles Li of Kwangsi, China, a senior student in the education department of Stanford University, has won second prize in the national contest of the League of Nations Association for the best thesis on the League.

Li was presented with the prize, a check for $100, yesterday at a joint luncheon of the Northern California branch, League of Nations Association, and the World Forum held at the Sir Francis Drake Hotel. Chester Rowell, publicist and University of California regent, made the presentation.

Mrs. Tsuneko Gauntlett, who presented to the London naval conference a petition of Japanese women asking for permanent peace, was introduced by Mrs. William Palmer Lucas.

Watsonville Girls Honor Mothers With Buddhists' Affair

Special To the Japanese American News

WATSONVILLE, May 16—About forty mothers and their daughters, in celebrating the Mother's Day, enjoyed a delightful party given by the Y. M. W. B. A. last Saturday afternoon at the local Buddhist Temple.

The program opened with Miss Ayako Shirachi's address, which was followed by a comical skit, "A Reformed Daughter". Miss Helen Murakami, Daisy Yamamoto, and Beatrice Hayashi acted very successfully.

In behalf of the mothers, Mrs. K. Mori thanked the girls for the wonderful time they were given. In her short speech, Mrs. Mori stressed the importance of the understanding between the mother and daughter.

After the mothers were served with "maki-sushi," salad and other good eats, which were prepared by the girls without their mothers' help, many interesting games were played.

SAC'TO CLUB GIVES PARTY FOR BRIDES

4 Girl Recipients of Cupid's Dart This Spring Season

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, May 16—Two recent brides and bride-to-be of the Capital City were honored by the Reijo Kwai at a party on May 9. The three guests of honor were Mrs. D. Nagaoka, Mrs. Fred Takagi, and Miss Ruth Nakano.

Miss Mieko Inbe, president, took charge of the affair and later turned the chair over to Miss Hana Kato, who presided in behalf of the club and presented them with lovely silver gifts.

Mrs. Nagaoka is the former Miss Fumiko Higashino. She has made her home in Lodi since her wedding of a few months ago, and she was unable to attend the party. Mrs. Fred Takagi was formerly Miss Daisy Fujita, an active Reijo member, and her wedding took place in San Francisco last month.

The other honored guest, Miss Ruth Kikue Nakano, will become the bride of Mr. Yoshio Tsuruda at an elaborate wedding ceremony in San Jose on Sunday, May 18. All three are former Reijo Kwai members, and the wedding of Miss Nakano will make a total of four brides from the club since the first of this year.

Warrants for Arrest of Three Offenders in Race Riot Issued

Special To the Japanese American News

TACOMA, May 16—Hostilities that started recently in the White river valley, near Kent, between Americans and Filipinos, and spread to Vashon island, cast an ominous shadow on the Puyallup valley near here yesterday.

Following the dynamiting of two houses, the stabbing of a white man, and injury to two Filipinos on Vashon island, warrants were obtained in Seattle yesterday for the arrest of four white men and two Filipinos.

Both Charles W. Orton, Pierce county Port Commissioner, and his brother, Ed Orton, who operates ranches near Summer, in the Puyallup valley, have received letters promising summary action unless the twenty-six Filipinos they employ are discharged, they reported to Sheriff Tom Desmond here.

TENSE SITUATION

BURTON, Vashon Island, Wash., May 16—Although no hostilities between whites and Filipino laborers have occurred since the outbreak that resulted in the dynamiting of two houses, the stabbing of one white man and the injury of two Filipinos, the situation on the island is still tense.

The trouble here is believed to be a result of labor controversies that flamed up following similar riots between white men and Filipinos at Kent last week. The principal difference between the Vashon and Kent disturbances seems to lie in the fact that the whites involved here are believed to be youths while those taking part in the outbreak at Kent were older men with families who had been thrown out of work by the influx of Filipino labor.

Penryn Society to Hold Benefit Show Tonight, Tomorrow

Special To the Japanese American News

PENRYN, May 16—The Placer Y. M. A. will hold its annual benefit show on two evenings, Saturday and Sunday, May 17 and 18, at the local Penryn Hall. The program starts on both evenings at 7:30 p. m.

This year the proceeds will be given to the Athletic Department, which has enjoyed a record-breaking season this year, having won the Northern California Y. M. B. A. League title and later achieved the crown for North America. They also defeated the strong San Francisco Y. M. B. A., the champions of the J. A. A. U.

As for the club baseball team, it won the title of the Placer county Japanese league, being undefeated so far this season. The track team will be organized in the near future. Thomas Tayama is the head of the department.

ATTORNEY WARNS NATIVES TO HAVE BIRTH RECORDED

Legal Trouble Evaded by Prudence Avers R. L. Fick

In commenting on the case of the People of the State of California vs. K. Osaki and K. Yoshioka, decided March 26th, 1930, by the Supreme Court of the State of California, R. L. Frick Esq., Attorney at Law associated with the law firm of Elliot & Calden, and who makes a specialty of legally establishing births of Japanese extraction, had the following to say:

"It has always been highly desirable that persons of Japanese extraction, born in the State of California, or, for that matter anywhere in the United States or Hawaii, should have on file a legal record of their births. Now, however, since the decision of the Osaki case, it is not only desirable, but absolutely necessary and vitally important.

It is held in the Osaki case, that in a criminal prosecution for violation of the Alien Land Law, the nativity of the defendant alleged to be an alien ineligible to citizenship is a matter peculiarly within the knowledge of such defendant, which would be exceedingly difficult for the State to prove.

MUST PROVE CITIZENSHIP

Therefore, sections 9a and 9b of the Alien Land Law (Statutes 1921, page lxxxiii, as amended, Statutes 1927, page 881), providing that upon allegation and proof that the defendant is a member of a race ineligible to citizenship, and that such a person has acquired and is in possession of real estate in violation of such law, a prima facie presumption of ineligibility of citizenship of such defendant should be established, and that thereafter the burden of proof is on the defendant to prove his citizenship, are not in violation of the due process clauses of section 13 of Article 1 of the State Constitution, and the 14th amendment to the Federal Constitution.

In other words, the decision means this:

That whenever a person of Japanese extraction is found by the State in possession and in enjoyment of real property, and the State prosecutes for a violation of the Alien Land Law, even though such person is native born, and, therefore a citizen of the United States and entitled to own real property therein, the burden at the very outset of the prosecution is upon him to prove that he is a native born citizen.

NECESSITY TOLD

The absolute necessity for the many persons of Japanese parentage in this State having on file a legal record of their births, should be obvious without further comment or explanation. However, there are great numbers of such persons in the State of California, and, in fact throughout the United States, who have no such legal records of their births on file.

This comes about in three ways:

(1st) There never was filed a birth certificate;

(2nd) A birth certificate was filed but not in conformity with the law;

(3rd) A birth certificate was filed but has since been destroyed, as, for instance, by the great fire in San Francisco in 1906."

We earnestly recommend and urge that such persons immediately take steps to have their births legally established, as a failure to do so, under the Osaki case, places them in actual danger of possible prosecution and confinement to the State Penitentiary, as above pointed out.

Bowles YMA Meet

BOWLES, May 16—The Bowles Y. M. A. will hold its regular meeting at the Bowles Church on Saturday, May 17, at 8 p. m.

Sasaki Is Elected to Pilot Buddhists Society of Isleton

Special To the Japanese American News

ISLETON, May 16—The new officers of the Boys' Buddhist Association of this city follows:

President .....Toshio Sasaki
Secretary .....Tom Matsubara
Treasurer .....Tadashi Hirose
Athletic mgr. .....George Ike

With twenty members on its roll, the club will form both basketball and baseball teams at the coming season.

BALL STOCK RISES HIGH

One Yen Seat Selling 10 Yen in Keio-Waseda Clash

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 16—The annual baseball classic, the traditional big game between Waseda and Keio universities, will be reeled off tomorrow in the Meiji Jingu Stadium here with what is expected to be a record-breaking crowd in attendance.

Out of the 320,000 fans who applied, only 27,000 were actually able to obtain tickets. Although outfield seats were sold for 60 sen and the grandstand seats for 1.10 yen, brokers are surreptiously selling them for from five to ten yen apiece. Two of these illegal vendors were arrested today.

U. C. Coeds to Hold Culture Meeting at Mrs. Abiko's Home

Members of the Japanese Women Students Club of the University of California are looking forward to the meeting which they are to hold next Sunday afternoon, May 18, beginning at two o'clock, at the home of Mrs. K. Abiko.

Mrs. Abiko, being one of the sponsors, of the Club, wished to be of some service to its members, in whom she has so keen an interest. She has agreed, therefor, to help them to polish up their knowledge of Japanese language and etiquette. The members who were present at the tea given by the same hostess heard the plans for this study, and were deeply appreciative of the privilege which it offers.

Next Sunday will be in the nature of an experiment. No regular schedule of these study meetings has been arranged as yet. But it is understood that a series of them may be held from time to time.

Matson's New Liner on Australia Run to Be 25,800 Ton Size

Special To the Japanese American News

QUINCY, Mass., May 15—The old ceremony of keel-laying, said to have been forgotten in the United States since the clipper ship days, will be revived Saturday in the Bethlehem Shipbuilding Corporation yards when construction will be begun on the first of two $8,000,000 liners to ply between San Francisco and Australia.

The new ships are being built for the Matson Navigation Company, and will be 632 feet long with a beam of 79 feet and a draft of 28 feet. They will displace 25,885 tons, which will rank them among the largest of all ships plying the Pacific. Each vessel will be equipped for talking movies, will have two swimming pools, full size tennis courts and exceptionally wide promenade decks.

SANTA CRUZ GIRL GIVEN GRAD HONOR

Miss Miye Watanabe Named Valedictory Speaker at Hi

Special to The Japanese American News

SANTA CRUZ, May 16—Miss Miyeko Watanabe, senior student of Santa Cruz High School, is one of the two Japanese girls to be selected valedictorian of a graduating class for the spring term in the county of Santa Cruz, the other being Miss Helen Matsuda of Watsonville high school.

Miss Watanabe, a 17-year-old girl, was elected for the commencement honor in a class of some 100 seniors. The graduation exercises will take place at the Beach Auditorium on June 12.

Interviewed by this correspondent yesterday at her home on Cedar St., Miss Watanabe said:

"It makes one feel happy to be interviewed by a newspaper reporter on this subject. We heard about Miss Matsuda, and my mother seemed to be quite surprised to know that she, too, was elected to be a valedictorian. Our family is an intimate friend of the Matsuda's. My mother and Helen's mother are graduates of the same college in Japan. You see, it's just a coincidence. My future? I intend to enter at the U. C. and major in either language or literature, but I am not decided yet."

Parlier Buddhists Hold Mother's Day Affair at Temple

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 16—Here's to mothers:

There is no love like mtoher love,
So bright, so pure a flame;
There is no sweeter sound on earth
Than her beloved name;
There is no sunshine like her smile,
No arms like hers to hold,
No touch so tender and so dear,
No heart of purer gold.

Such impression was shown by the members of the Parlier Y. W. B. A. when they honored their mothers and other members of the Fujin Kwai on Saturday evening. Forty persons were in attendance.

After a brief speech by Miss Mae Matsui, the program was turned over to Miss Shigeko Nagare, chairman of the games. At 10:30 o'clock refreshments were served.

Mrs. Ebisuda, Mrs. Ikemoto, Mrs. Nagare, Mrs. Takano, and Mrs. Mayeda gave interesting talks,, to which Miss Mae Matsui in behalf of the Parlier Y. W. B. A., responded. The new members of the club are:

Miss Tsuyako Yamashiro, Miss Masako Kawaki, Miss Fumiye Doi, Miss Tomiko Arifuki, Miss Chidori Takayama, Miss Mary Nakadachi.

Watsonville Club to Hold Oratorical Meeting on Sunday

Special To the Japanese American News

WATSONVILLE, May 16—The Coast District Young Christians Association will sponsor an English oratorical contest at the Watsonville Japanese Presbyterian Church on Sunday evening, May 18, beginning at 7:30 o'clock.

Allowed 15 minutes for their orations, the speakers will deal on the common subject of "My Ideal for a Citizen." Tokira Ono, a well-known local resident and graduate of the O. A. C., will be the chairman.

The speakers will include:

1. Miss Nobuko Manaka and Miss Kiyo Kadoike of Monterey.
2. Miss Edna Nagano and Mr. Ryuzo Mineshima of Salinas.
3. Miss Yoko Kobayashi and Mr. Hira Sakata of Watsonville.

Fifty Pairs Enjoy Dance Party Given by Society in L. A.

Special To the Japanese American News

LOS ANGELES, May 16—About fifty couples, all in their joyous mood, enjoyed an informal dance given on Saturday evening, May 10, at the Hollywood Storage Building. The affair was given in the nature of a celebration to mark the second birthday anniversary of the local Japanese Savings Association.

FRESNO JSCA HEARS TALK

Dr. Thomas Carded to Lecture Tonight at Japanese Church

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 16—Dr. Frank Thomas, president of the Fresno State College, will speak before the young Japanese people of Fresno Saturday night, May 17. The lecture program is sponsored by the Fresno Chapter of the J. S. C. A.

The public is cordially invited to attend and are asked to come around 7:30 p. m. The place is at the Congregational church on E street.

Dr. Thomas will speak on education. Because of his standing as a prominent educator and his enviable reputation as an interesting speaker, the lecture wil probably be very worthwhile for the second generation, especially.

Lillian Mochizuki has charge of the program arrangement, while the various committees at work are the decoration, headed by Hero Yamamisaka; the clean-up, Helen Hasegawa, chairman, and the Tea, with Tosato Kawai as the chairman and Sadie Hori, Hana Sugimoto and Helen Hasegawa as the other members of the committee.

Jeannette Kawai was chosen to act as chairman for the evening.

The tea will be served at the home of Rev. J. K. Fukushima on B Street, at which time the high school seniors and the college students will have an opportunity to meet Dr. Thomas.

Among the organizations invited are the YMBA, YWBA, YMCA, A. L. L., and the Japanese Buddhist College Students' Club.

* * * JUNIOR AND SENIOR CLUB * * *

BIRTHDAYS—May 18th (WORLD GOOD WILL DAY) Kenshi Tachi, Susie Yamagiwa.

Senior Section

Since the Seniors have a special Section of their own in the WEEKLY, this letter from Helene will be printed there. No other letter has come, so here is the beginning of that story that I promised to you. I am making it up as I go along the typewriter keys, but the idea of it I thought of long ago.

Senior Section

BY AND MY

Chapter I

"Mother!" Hugh shouted as soon as his hand was on the screen-door handle.

"M-o-t-h-e-r!" and he went tearing out to the kitchen where, from the good smell of baking cake, he could tell that she was.

"Yes, Hugh! Here I am," she called gaily. As he came into the door she put her finger laughingly to her lip.

"O that's right, mother. I guess I was acting 'more like a whirlwind than a boy.'"

"It's all right," his mother answered cheerfully. "You are remembering most of the time. This must have been something pretty important or you would not have forgotten."

"Gee! Mother, you're a peach! Some of the boys' mothers just jaw at them the whole time. It is important, though. What's a by-line?"

"A by-line? Let me see. Was it something to do with a paper?"

Yes, 'Junior High Jinks.' You know the eighth graders always have it twice a term. And it was out yesterday. And somebody mixed up the by-lines so that a poem that was really by a swell guy—oh all right, mother—I mean a real he-poet in England—somebody awful' big—got a by-line of somebody in the class. And some junk that somebody in the class wrote got this swe . . . I mean real he-poet's by-line. What's it all about, anyhow, mother? Why did Miss Crocker cry when she came out of the principal's office? And why is everybody in such a blue funk? I can't see that the world will come to an end. Can you?"

"Well, it's surely pretty serious," his mother said gravely. "Is Miss Crocker the adviser?"

"Um-hum, adviser of the eighth-graders in English composition. She said something about their honor being all right but the 'Jinks' had been mailed out to all the exchanges, and she was afraid other schools would misjudge them. She said it was all her fault for not looking at a 'press proof,' whatever that is."

(To be continued)

PEACE MOVE PRAISED BY 2 SPEAKERS

Mmes. Gauntlett and Matsudaira Lecture at Kinmon Hall

Despite the suddeness with which announcement of the lecture was made on the afternoon of the same day, over three hundred local Japanese assembled to hear addresses by two prominent women workers, Mrs. Tsuneko Gauntlett and Mrs. Toshiko Matsudaira, on Thursday evening at the local Kinmon Gakuen auditorium.

Madam Gauntlett, one of the two representatives to present a peace memorial to the London Naval Conference delegates in behalf of the women of Japan, dwelt in length on her impressions received while in London and on the work being done by women of the world in behalf of international peace.

LOOKING FOR FUTURE

Madame Gauntlett declared further that "although the presence of these women leaders in London produced no immediate results, it proved at the same time that members of the so-called gentler sex are united in a common cause that should influence politics in the next generation."

She also predicted that a greater effort will be exerted by women for the maximum reduction of navies at the conference in 1936. She was pleased with the great cordiality which Prime Minister Ramsay MacDonald showed these peace delegates.

She came direct to the Kinmon Hall from the City Women's Club, where she addressed a meeting of Professional Women's Club earlier in the evening.

MADAME MATSUDAIRA

Madam Toshiko Matsudaira, just returned from a tour of America as chaperon for the "thank you" girls from Japan, outlined her impression of America and the work being done by the Kaigai Fujin Kyokwai, of which she is president.

She told of her surprise at the amazing traffic congestion of New York City, of the comparative newness and vigor of the city of Los Angeles which to her represented a unique type of city, and the fine equipment of the American schools. However, she saw no reason for people in Japan to spend so much money to send their daughters to America when they could get results equally good by recommending schools at home that have a comparatively high standard of scholarship and cultural value.

Mrs. Yamamoto Is Sought as Chairman of P-TA Press Body

The San Francisco Council of the California P.-T. A. won first prize gold star in the publicity book contest through the efforts of Mrs. T. Yamamoto, publicity book chairman and former president of the Raphael Weill School Parent-Teachers Association. The contest was held last week at the Riverside state convention.

The winning scrap book, which contains all clippings of the P.-T. A.'s publicity matter in the newspapers and magazines, will be forwarded to the national convention to be held next week in Denver.

Mrs. T. Yamamoto, by virtue of her good work as publicity book chairman of the San Francisco Council, has been requested to act as chairman of the state committee.

Prince Kuni Marks 20th Birthday With Ceremony at Palace

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 16—Prince Kuni today celebrated his twentieth birthday with an appropriate ceremony in the Kashikodokoro sanctuary within the Imperial Palace. He will shortly withdraw from the ranks of the Imperial family to become a common subject, taking the name of Higashi Fushimi.

S. M. R. to Rebuild Mukden on Larger Scale Says Report

Mukden wil lbe rebuilt on a larger scale than at present by the South Manchurian Railway Co., within a period of five years according to the agreement reached at a general conference of the South Manchuria Railway Company authorities which was called in Dairen.

Concrete plan embodying the proposed scheme will be formulated by the end of August this year for formal approval by the company authorities.

THE WEATHER

OFFICIAL FORECAST:

Saturday—Fair and mild moderte southerly winds.

OUR BIGGEST POLITICAL PROBLEM

By GLENN FRANK

When the American Constitution was drafted, its framers, I think it is not treasonable to say, failed utterly to foresee the complicated, technical, industrialized United States of today.

It was beyond their prophetic genius to realize that one day the actual seat of American government would shift from executive office and legislative chamber in Washington to factories, banks, stock exchanges, labor headquarters, laboratories, schools, newspaper offices, and like centers of social power and social control throughout the United States.

And yet just this has happened.

Today the real government of the American people, the power that can make or break the nation, the force that is determining the development and dictating the destiny of the American people, is operating through economic and occupational group-forms instead of through political forms.

In this fact lies, I think, the overshadowing political problem of contemporary America.

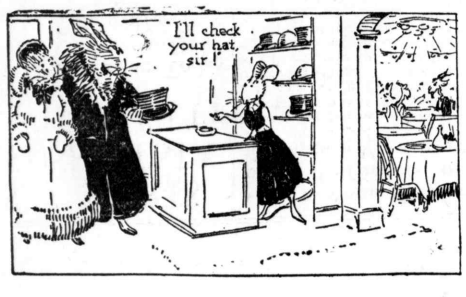
And yet, save for a few heartening exceptions, we are meeting this problem with two equally ineffective attitudes.

First, an obstinate conservatism that is struggling to invest Constitutional forms with a sanctity those who created them never intended.

Second, an obsolete liberalism which, in the presence of the new forces of a corporate and technical age, can think of nothing but to damn them as an invisible and reprehensible government that must be harrassed and hamstrung.

My guess is that politics will become increasingly irrevelant, and our army of non-voters will grow, until we throw both our obstinate conservatism and our obsolete liberalism on the scrapheap and develop in their stead a political realism.

Our political forms must be made flexible enough to take in the new forces of this technical age as organic elements of the going concern of government.

We must effect readjustments that will fit our government to the technical civilization of today instead of the pastoral civilization for which it was designed.

It will be in meeting this challenge—if it is met—that the next political movement in the United States will be born.